

令和2年度

# 水辺環境調査報告書

新中川

# 【植物・鳥類】編

## 目次

1. 調査の目的	2
2. 工期	2
3. 調査項目	2
4. 調査期間	2
5. 調査地点・調査日	2
6. 調査方法	2
7. 調査結果	4
8. 確認種一覧	3 8
9. 重要種一覧	4 3
10. 外来種一覧	4 6
11. 経年比較一覧（新中川）	4 9
12. 補足調査	5 8
12-1 鳥類	5 8
12-2 植物	5 9
13. 調査風景	6 1
14. ニガガシユウの確認(東京都RDB区部EX)	6 2

1. 調査の目的

この調査は、都市に残るかけがえのない自然が公害現象や無理な開発によって消滅することがないように現状を記録し、身近な自然環境に関する正確な情報を区民に公開すること、定点観測等によるデータを蓄積し、次世代の環境保全に役立たせることを目的とする。

2. 工期

令和2年4月1日～令和3年3月31日まで

3. 調査項目

(1) 植物 (2) 鳥類

4. 調査期間

5月 (植物、鳥類)

2020年5月22日(金)、2020年5月25日(月)～2020年5月28日(金)

7月 (植物)

2020年7月13日(月)～2020年7月16日(木)

10月 (植物)

2020年10月13日(火)～2020年10月15日(木)

1月 (鳥類)

2021年1月12日(火)～2021年1月13日(水)、2021年1月18日(月)

また、鳥類に関しては個体数調査の精度を高めるために6月10日に補足調査として一般鳥(主に個体数が多いムクドリ、スズメ、外来種のドバト)の調査を行なった。

植物については、夏季に開花している種を確認するため、補足調査を行なった。

5. 調査地点・調査日

【調査範囲】 [図1]歩行調査(範囲)

瑞江大橋～上一色橋間 約5km 瑞江大橋～大杉橋間 約2.7km

【調査日】 [表1]-を参照

各々の調査につき、調査員2～3名で実施した。

(1) 植物調査員 有)プラネット・コンサルティング ネットワーク

田中勇海

縄野 萌

(2) 鳥類調査員 有)プラネット・コンサルティング ネットワーク

高田 大貴

縄野 萌

田中勇海

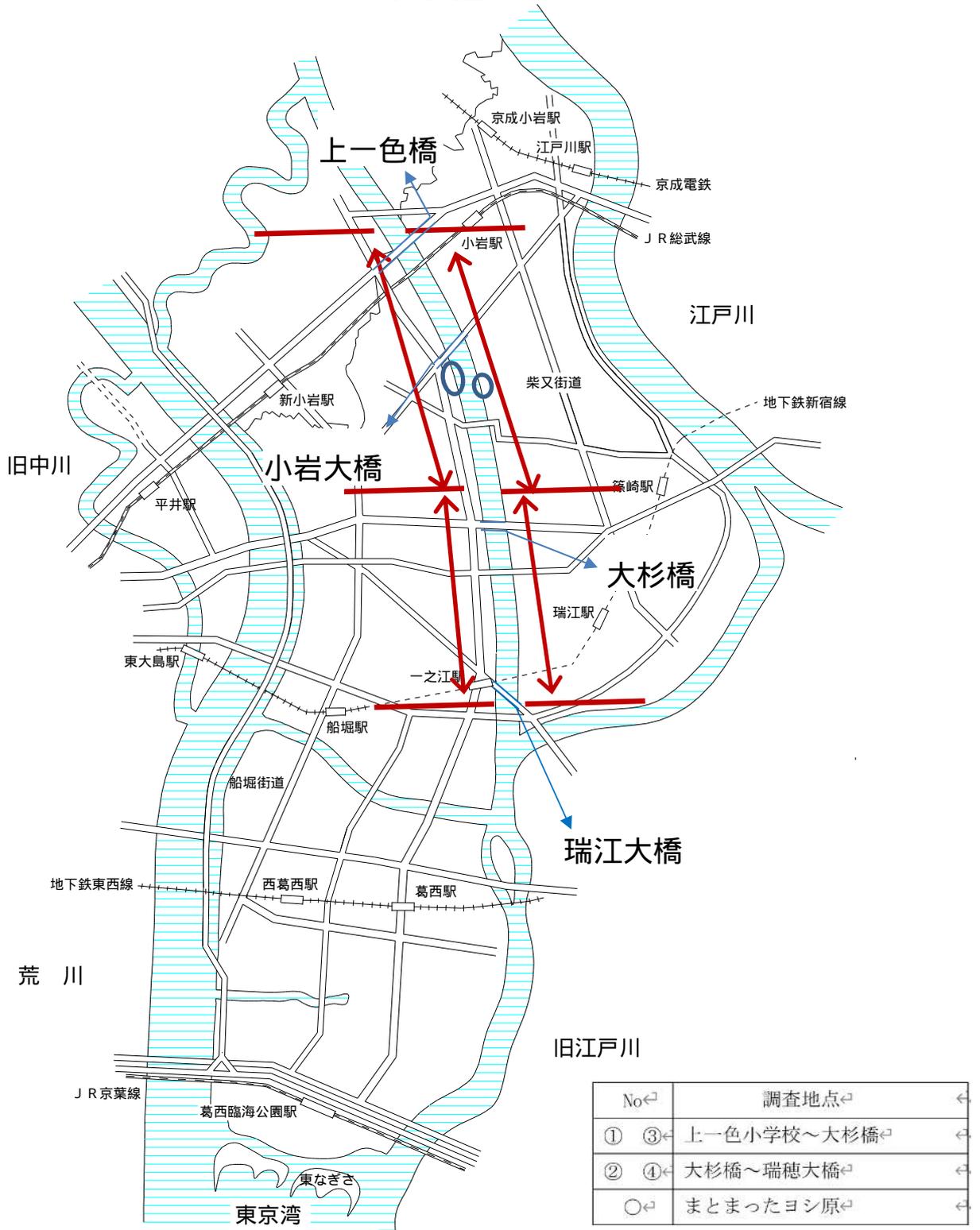
6. 調査方法

[表1] 調査日・調査方法

調査項目	調査区域	調査日	方 法
植 物	新中川	2020年5月22、25、26、28日	調査係、記録係に分かれ、河川敷の歩行調査を行う。区間ごとに分布状況、確認種を記録する。
		2020年7月13、14、15、16日	
		2020年10月13、14、15日	

鳥類	新中川	2020年5月25、27日	調査係・記録係に分かれ歩行調査を行う。区間ごとに分布状況、確認種と個体数を記録する。
		2021年1月12、13、18日	
補足調査	新中川	2020年6月10日	一般鳥の個体数の記録

図1 - 歩行調査



7. 調査結果

( )は帰化種

調査項目	調査水域	調査月	結 果
植物	新中川	2020年 5月	56科 192種 ( 68 )
		2020年 7月	58科 185種 ( 79 )
		2020年 10月	58科 172種 ( 57 )
		計	72科 263種 ( 93 )
鳥 類	新中川	2020年 5月	13科 16種 405羽
		2021年 1月	18科 28種 787羽
		計	22科 34種 1192羽

区間ごとに出現種（鳥類は個体数）を記録した。

調査区間の表記

(例) 新中川 区間 . . . . . P4 の調査区間

6-1-1 . . . . . 区間 の分類 (P1 に全体を表示)

植物

5月 : 5/22・5/25・5/26・5/28

7月 : 7/13・7/14・7/15・7/16

10月 : 10/13・10/14・10/15

鳥類

5月 : 5/25・5/27

1月 : 1/12・1/13・1/18

補足調査(鳥類)

6月 : 6/10

7-1 新中川 区間

7-1-1 植物

(ア) 春 (2020年 5月25日) 気温 21 天候 曇り

辰巳新橋付近のコンクリート斜面にイヌドクサが群生していた。セイタカアワダチソウ、ヘラオオバコ、ヨモギなどが共に群生していた。途中からイヌドクサがスギナに生え変わっていた。柵で仕切られたヨシ原の中にシロネ(東京都 RDB 区部 類)が確認された。ヨシ、セイタカアワダチソウ、ヨモギ、イタドリなどが共に群生していた。上流側に行くにつれて株数が増加していた。草地に大群落をなすニワゼキショウに混ざりセッカニワゼキショウも群生していた。まばらではなく、何か所かでまとまって生息していた。

○区間 にはアズマネザサや樹木が混じる環境の少し変わったヨシ原があり、そこでコギシギシ(環境省 RL 類)が3株確認された。そこではククイモが多く生息しており、セイタカアワダチソウやアレチウリ、オオブタクサも確認された。

○堤内地側は(松本橋付近を除く)ほとんどが刈り取りされていた。ネズミムギ、ホソムギ、アカバナユウゲショウ、ヒルザキツキミソウ、コメツブツメクサなどが優先していた。ツツジが植えてある場所にガガイモ、ナガイモ、エビヅル、カラスウリなどの多くのつる植物が確認された。

○確認された主な種

	
<p>コウキヤガラ</p>	<p>他の植物と混生するイヌドクサ</p>
	
<p>堤内地側法面(松本橋付近)</p>	<p>ヤマグワ</p>

○調査地の写真

	
<p>調査地風景 (5/25)</p>	<p>調査地風景 (5/25)</p>
	
<p>撮影場所</p>	<p>撮影場所</p>

(イ) 夏 (2020年 7月14日) 気温 23 天候 曇り

- 高水敷のツツジの植え込みにエノキ、アオギリ、アカメガシワ、ハリエンジュ、シマトネリコ、オニグルミなどの様々な幼木がツツジの上に葉を展開させていた。
- 小岩大橋付近のヨシ原の近くに新しい重要種クサネム(東京都 RDB 区部 類)が確認された。
- 小岩大橋と辰巳新橋の間のヨシ原にあるシロネは相変わらず生育しており、花を咲かせていた。セイタカワダチソウ、ヨモギ、イタドリなども背丈が伸びていた。
- 辰巳新橋～総武線線路間のコンクリート法面にあったイヌドクサは護岸工事があったため、確認することができなかった。
- 堤内地側法面では刈り取りされていた場所も多かったが、アカツメクサ、アカバナユウゲショウ、エゾノギシギシ、ヤブカンゾウ、セイバンモロコシ、ホソムギなどが確認された。

○観察された主な種



オオケタデ



ハリエンジュ



マツバゼリ



アカメガシワ

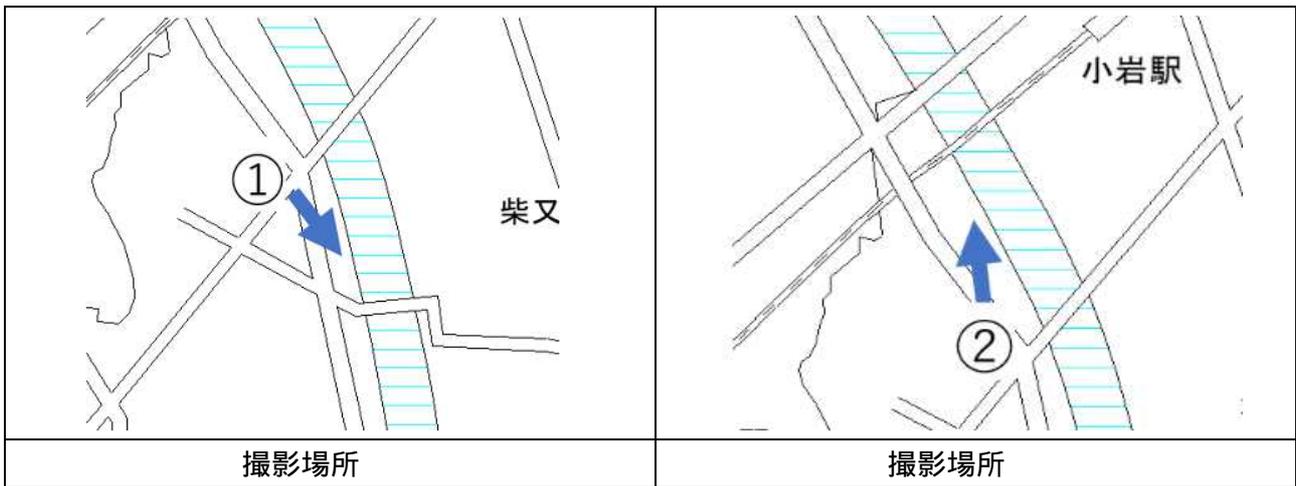
○調査地の写真



調査地風景 (7/14)



調査地風景 (7/14)



(ウ) 秋 (2020年 10月13日) 気温 22.5 天候 晴れ

- 松本橋付近でスベリヒユ、カヤツリグサ、ゴウシュウアリタソウ、コニシキソウといった花壇や畑などの土を好む種類がよく確認された。実際に園芸種が植えられている花壇があった。
- 夏に確認されたニガカシュウは柵に絡みつき、つるを伸ばし範囲を拡大させていた。前回と同様にむかごを多数つけていた。同じヨシ原内に別の株も数個体見られた。
- 上一色橋付近で確認されたゴキヅルもつるを伸ばし範囲を拡大させていた。前回は花を咲かせていたが、今回は蓋果と呼ばれる上部が蓋のように取れる果実をつけていた。
- 小岩大橋付近のヨシ原ではアレチウリがかなり繁茂していた。ヨシ原に生息しているヨシ、オギ、クイモ、ヤマグワ、トウネズミモチなど種類関係なく上に覆いかぶさるような姿が見られた。果実はまだ青く若かったが多数つけていた。近くにはオオブタクサがよく確認された。
- 小岩大橋と辰巳新橋の間にあるシロネは今回も確認されたが、他の植物がよく繁茂しており、目に見える個体数としては前回より少なかった。
- 高水敷ではシマスズメノヒエ、ニワホコリ、メヒシバ、エノコログサなどのイネ科の植物が群生していた。

○確認された主な種





アレチウリ



ジュズダマ

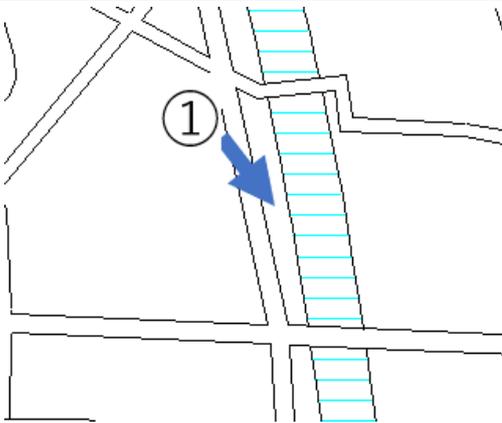
○調査地の写真



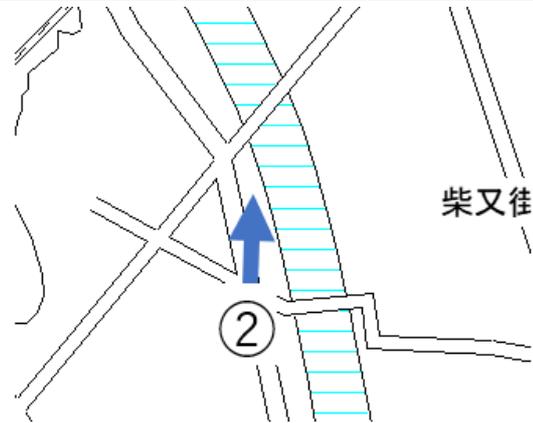
調査地風景 (10/13)



調査地風景 (10/13)



撮影場所



撮影場所

7-1-2 鳥類

(ア) 春 (2020年5月25日) 気温 21 天候 晴れ

草刈後の草地が多く、ムクドリやドバト、スズメ等の鳥類が確認された。

上一色中橋にてイワツバメのコロニーが確認された。

JR総武線の高架下にて巣材を集めているのを確認した。

小岩大橋付近でコアジサシを2羽確認した。

上一色中橋付近にてチョウゲンボウの雌の飛翔を確認した。

複数個体のイワツバメがモビングを行っていた。

天祖神社付近にてオナガがハシボソガラスに対して激しいモビングも行っているのを確認した。

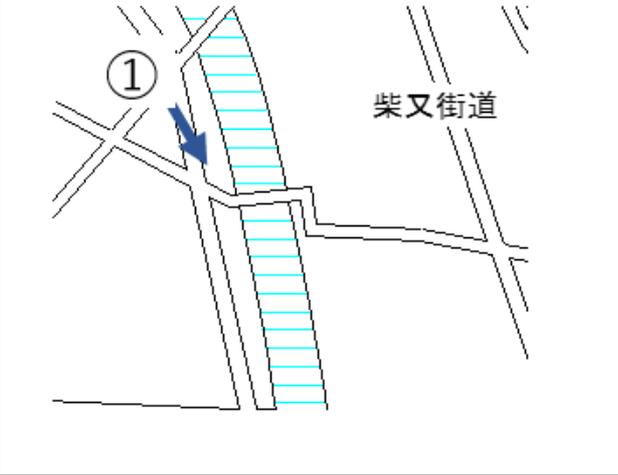
周辺で営巣している可能性があると思われる。

4月に行った現場確認時に天祖神社付近にてツミ雌成鳥を確認した。

○確認された主な種

	
<p>イワツバメ(5/25)</p>	<p>チョウゲンボウ(5/25)</p>
	
<p>コアジサシ(5/25)</p>	<p>オナガ(5/25)</p>

○調査地の写真

	
<p>調査地風景 (5/25)</p>	<p>調査地風景 (5/25)</p>
	
<p>撮影場所</p>	<p>撮影場所</p>

(イ) 冬 (2021年1月18日) 気温 5 天候 晴れ

天祖神社付近の植栽地にてモズを確認した。

樹木の幹や地面に潜む小動物を捕らえていた。

○天祖神社付近にはキジバトが多く生息しており、地面で植物の種子を啄む姿や休息しているのを確認した。

○小岩大橋付近の泥地でハシボソガラスが、石やコンクリートの破片をひっくり返して獲物を探しているのを確認した。

○小岩大橋付近のヨシ原にて、シジュウカラ、メジロ、キジバト、ウグイス、スズメが飛来していた。シジュウカラは、ヨシの茎の中に潜む小動物を捕食しており、パキパキといった音が聞こえてきた。また、ウグイスは、ヨシの根本付近で採餌をしているのを確認した。

○総武線橋梁でイソヒヨドリ、イソシギを確認した。

総武線橋梁は底生動物等の個体数が多いので、水辺を好む野鳥が多く飛来していた。

○確認された主な種



シジュウカラ(1/18)



モズ(1/12)



ウグイス(1/18)



イソシギ(1/18)

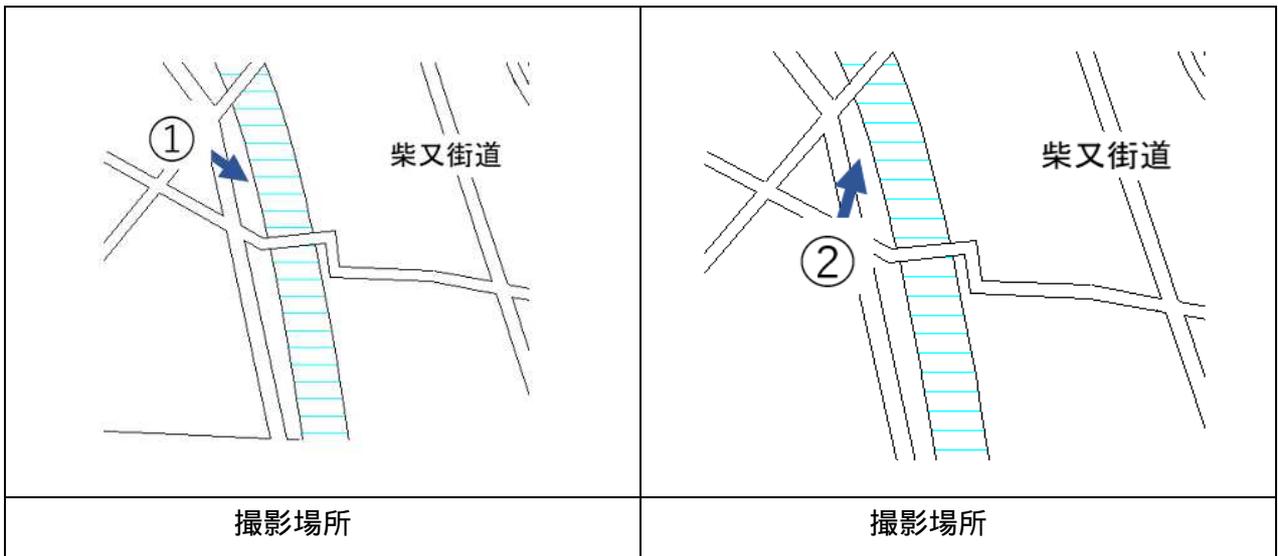
○調査地の写真



調査地風景(1/18)



調査地風景(1/18)



7-2 新中川 区間

7-2-1 植物

(ア) 春 (2020年 5月22日) 気温 14 天候 雨

区間 には一部法面がコンクリートではなく、草地の場所があった。アカツメクサ、クスダマツメクサ、カラスノエンドウ、ヒメコバンソウ、ネズミムギなど多くは外来種が優先している状況であった。6月に鳥類の補足調査を行ったときには刈り取りされていた。

春江橋付近の植え込みにイヌドクサが確認された。植え込みの周りにはいる個体と植え込みから突き出ている個体が確認された。

○柵で仕切られたヨシ原にはツルマメやヒナキキョウソウが確認された。シロネは確認されなかった。主な構成種としてヨシ、セイタカアワダチソウ、イタドリなどがあげられシロネが確認される区間と種類構成は変わらなかった。

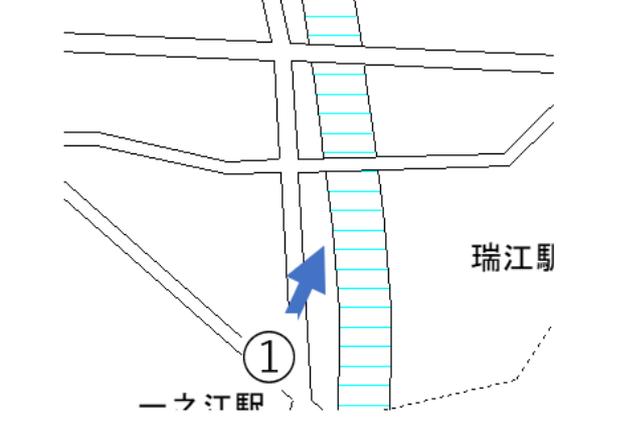
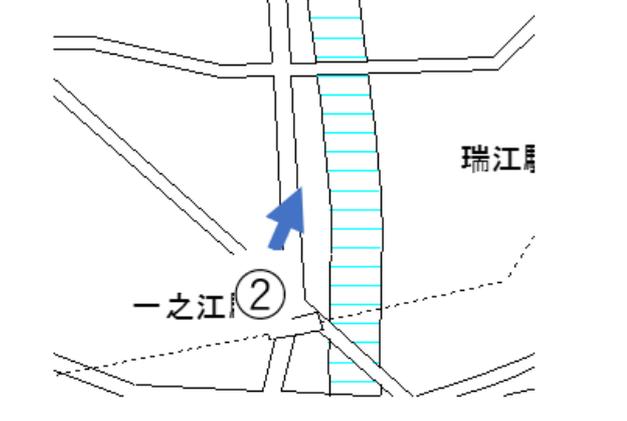
○堤内地側はところどころ刈り取りが行われていた。ネズミムギ、オニウシノケグサ、アカツメクサ、コメツブツメクサ、ヤセウツボなどが広く群生しており目立った種類は確認されなかった。

○確認された主な種



	
<p>ヒナキキョウソウ</p>	<p>ツルマメ</p>

○調査地の写真

	
<p>調査地風景 (5/22)</p>	<p>調査地風景 (5/22)</p>
	
<p>撮影場所</p>	<p>撮影場所</p>

(イ) 夏 (2020年 7月13日) 気温 21 天候 曇り

○コンクリート法面にはヤブガラシやヘクソカズラなどのつる植物が多く花を咲かせていた。コンクリート法面の構成種としてはセイタカアワダチソウ、ヒメジョオン、アレチノギク、ツタバウンラン、マメゲンバイナズナ、ホソムギなどが見られた。

○草地の法面にはアカツメクサ、ヨウシュヤマゴボウ、アレチヌスビトハギ、オオニシキソウなどが優先していた。

- 明和橋と涼風橋の間が耐震工事をしていたため、目視のみの調査になった。
- 春江橋付近でオオフサモ(特定外来種)が流れ着いているのを確認した。
- 堤内地側ではツツジの植え込みの下にワルナスビが多く花を咲かせていた。近くにはヒメジョオン、ドクダミ、コニシキソウ、コマツヨイグサなどが確認された。

○確認された主な種



ヤブガラシ



ワルナスビ



オオフサモ



ヘクソカズラ

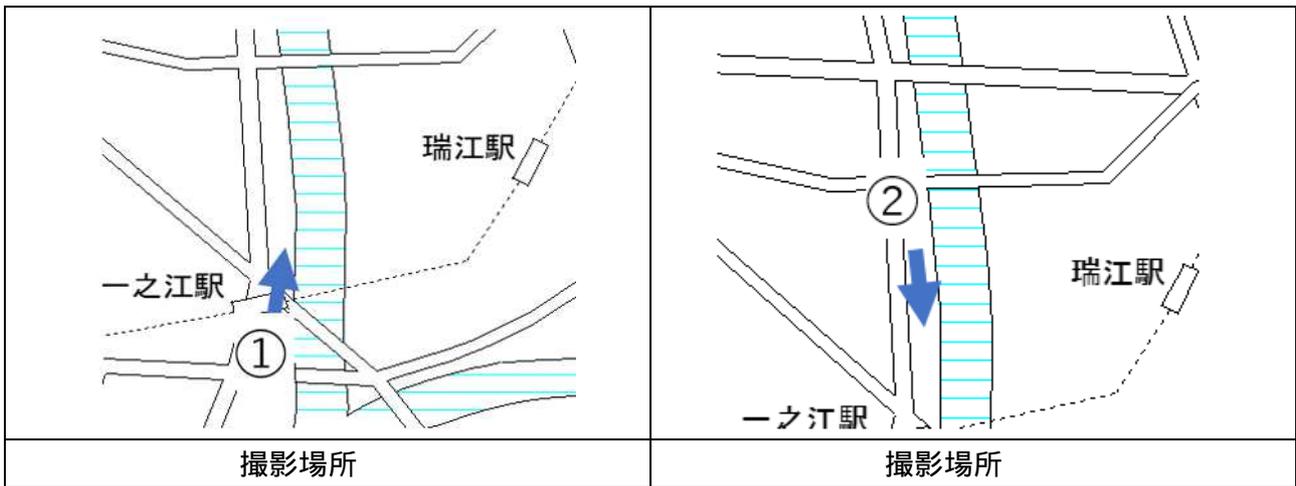
○調査地の写真



撮影場所



撮影場所



(ウ) 秋 (2020年 10月13日) 気温 22 天候 曇り

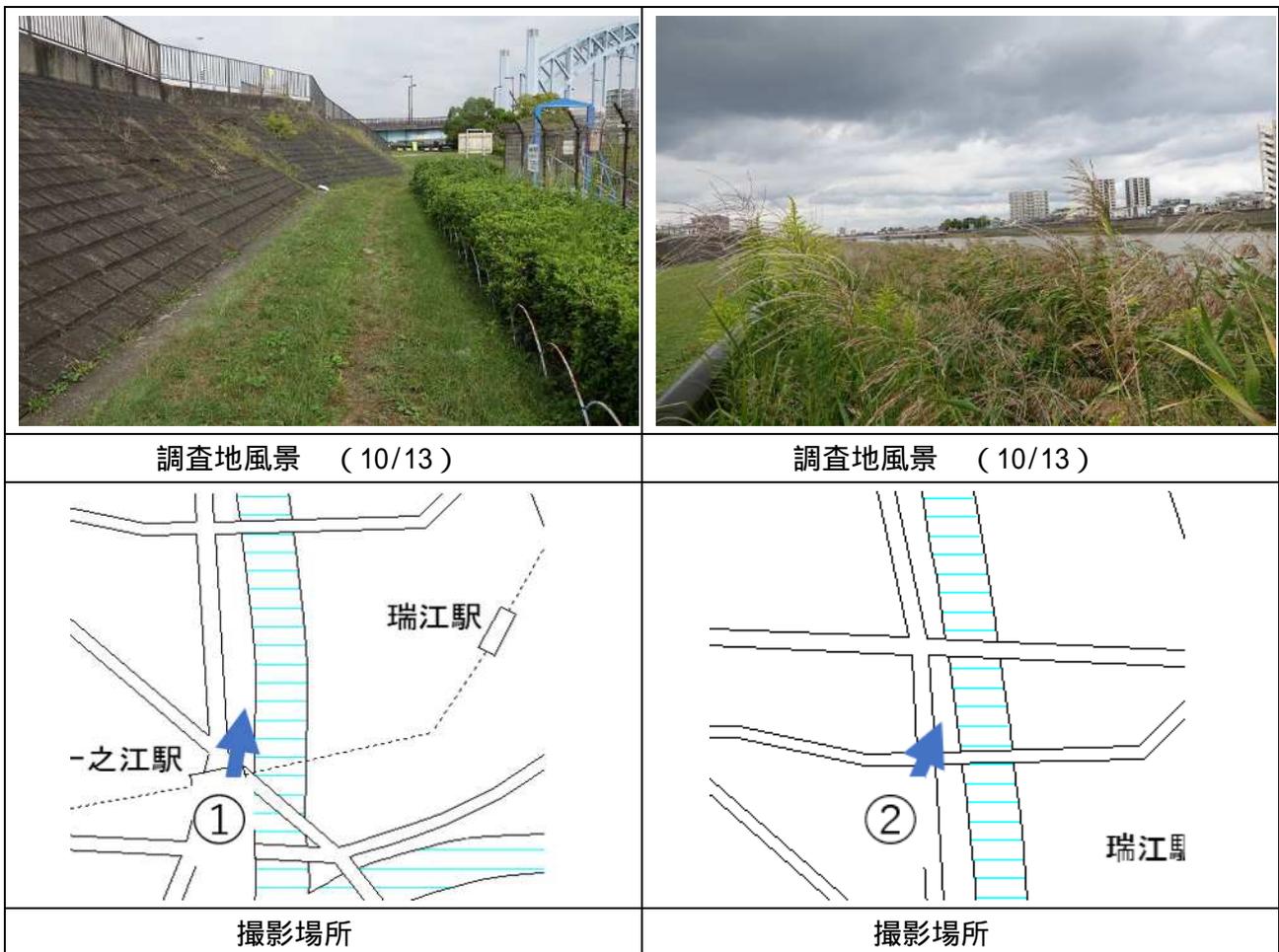
- 明和橋前のツツジ植栽の近くにはタマスダレが白い花を咲かせ、点在していた。
- 明和橋から涼風橋は前回と同じく護岸工事を行っていたため前回と同じく堤外地側のみの調査になった。法面ではカタバミ、ドクダミ、ヒメジョオン、メヒシバ、シマスズメノヒエ、セイバンモロコシ、ハマスゲなどが確認された。
- 地点 の堤外地全体としてはスギナが他の地点よりも多く生息している傾向があった。ツツジ植栽の所にはヤブガラシが特に繁茂していた。
- 区間 で確認されていたニガカシュウが区間 でも発見できた。区間 ほど大きい個体はなかったが、ツツジ植栽に絡みついてむかごを作っていた。区間 とは違って、ヨシ原では確認されなかった。
- ヨシ原ではセイタカアワダチソウが花を咲かせていて、花が終わったイタドリには翼のついた果実が付いていた。イタドリの果実はすでに風に飛ばされて散布されている個体もあった。

○確認された主な種





○調査地の写真



7-2-2 鳥類

(ア) 春 (2020年5月27日) 気温 22 天候 曇り

草丈が短い草地在り、その環境を利用しムクドリやドバト、スズメといった鳥類が採餌していた。

○瑞江大橋の高架下ではツバメが巣材集めを行っていた。

調査時に巣材集めを行った周辺で見かけることが多かったことから、付近で繁殖していると思われる。

○南椿橋付近の船場にてカルガモを3羽(うち雛2羽)を確認した。

○確認された主な種



カワウ(5/27)



スズメ (5/27)



ムクドリ(5/27)



カルガモ(5/27)

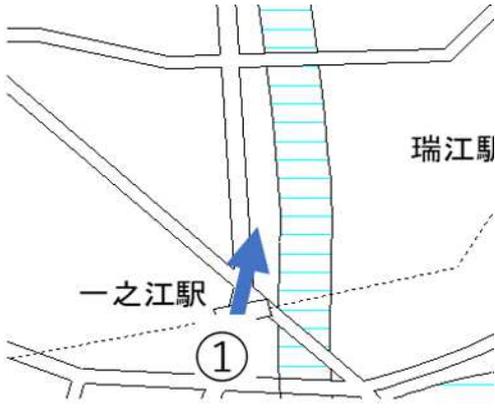
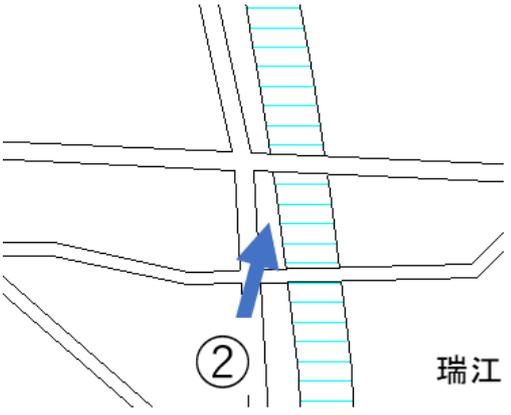
○調査地の写真



調査地風景(5/27)



調査地風景(5/27)

	
<p>撮影場所</p>	<p>撮影場所</p>

(イ) 冬 (2021年1月12日) 気温 3.8 天候 雨

調査時の天候は雨天だったこともあり人通りが少なく、ヒドリガモやオオバンが上陸して芝を採餌しているのを確認した。

また、ヒドリガモの群れの中にアメリカヒドリとの交雑種を1羽発見した。(写真内矢印)

○新中川では個体数が少ないコガモを観察できたが、警戒心が強い個体のように双眼鏡で確認した直後に上流へ飛び去った。

○新今井橋の街灯にて2羽のセグロカモメを確認した。

○一之江緑地内にて養生中にて人の立ち入り禁止場所になっていたが、エリア内にてハクセキレイが採餌しているのを確認した。

○確認された主な種

	
<p>ヒドリガモ、アメリカヒドリ交雑種(1/12)</p>	<p>コガモ (1/12)</p>



ハクセキレイ (1/12)



セグロカモメ (1/12)

○調査地の写真



調査地風景 (1/12)



調査地風景 (1/12)



撮影場所



撮影場所

7-3 新中川 区間

7-3-1 植物

(ア) 春 (2020年 5月26日) 気温 21 天候 晴れ

区間 のみ法面にクサギが確認された。かなり広範囲に広がっているが法面にだけであった。

○辰巳新橋と小岩大橋の間の草地にニワゼキショウ、シロツメクサと共にセッカニワゼキショウが  
数え切れないほどの個体が確認された。まばらに生息していた。

○柵で仕切られたヨシ原にシロネが約 500 株以上確認することができた。上流側に行くにつれて株  
数が増加していた。

○小岩大橋と松本橋の間にあるヨシ原にイシミカワ(2011年東京都 RDB 類)が 7 株確認できた。シ  
ロネ 4 株とコギシギシ 1 株も確認でき、そのヨシ原だけで重要種を 3 種類確認することができ  
た。主な構成種はヨシ、ミコシガヤ、セイタカアワダチソウ、メドハギと他の区間のヨシ原とは  
少し種類構成が違っていた。

○堤内地側には辰巳新橋と小岩大橋の間にウマノスズクサが確認された。今回は植栽と認識し、種  
数には入れていない。

○確認された主な種

	
<p>マツバウンラン</p>	<p>クサギ</p>
	
<p>セッカニワゼキショウ</p>	<p>シロネ</p>

○調査地の写真

	
<p>調査地風景</p>	<p>調査地風景</p>
	
<p>撮影場所</p>	<p>撮影場所</p>

(イ) 夏 (2020年 7月 15日) 気温 19 天候 雨

○高水敷はほとんど刈り取りが行われていた。オオバコ、カタバミ、シロツメクサなどの地表付近で主に広がる植物が優先していた。

○高水敷脇にクサネムが2株確認された。両方とも背丈はまだ高くなかった。

○コンクリート法面にはアメリカタカサブロウ、スミレ、ミントなど他の地点では見られなかった種類が確認された。

○辰巳新橋付近のヨシ原にはシロネが変わらず多数群生していた。近くにはアレチヌスビトハギ、イヌガラシ、イヌタデ、ケキツネノボタン、ヒナタイノコヅチが生息していた。

○小岩大橋と松本橋の間のヨシ原ではシロネ、イシミカワ、クサネムの3種類の重要種が確認された。また、前回確認されたコギシギシは確認できなかった。

○確認された主な種



アシ



ホナガイヌビユ



ハキダメギク



スカシタゴボウ

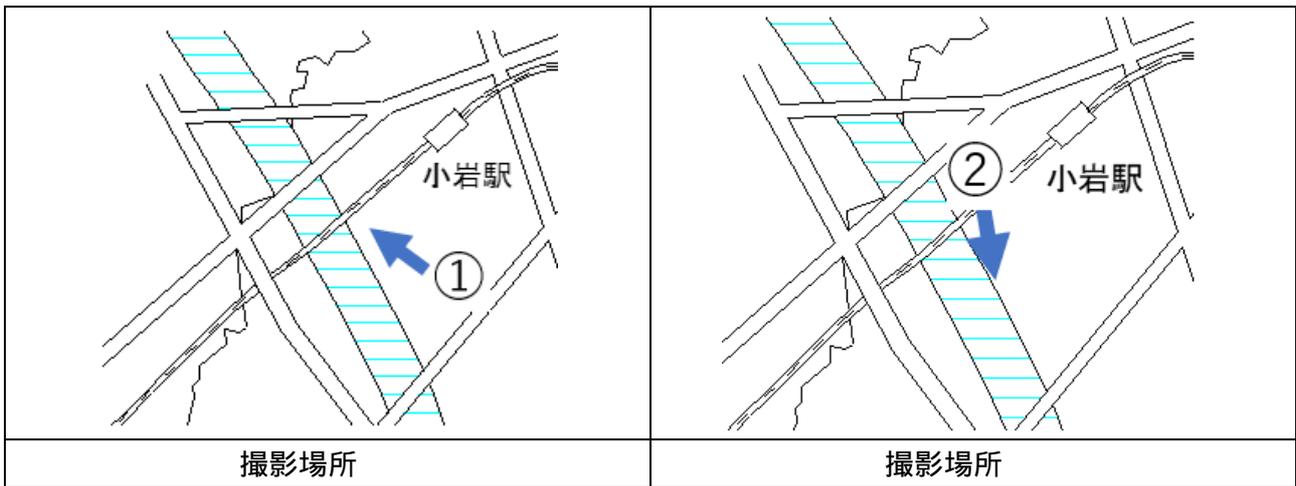
○調査地の写真



調査地風景 (7/15)



調査地風景 (7/15)



(ウ) 秋 (2020年 10月14日) 気温 21 天候 曇り

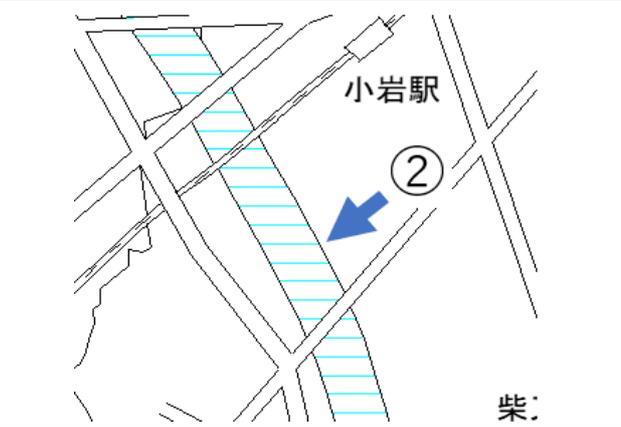
- 鹿骨新橋下で高さ1mを超えたシロザが多数確認された。
- 鹿骨新橋と松本橋の間では他の地点では確認されなかったクコが確認された。淡紫色の花をつけており、多くの昆虫が群がっていた。
- この地点でしか確認できなかった種は他にもホシアサガオ、フウセンカズラ、マルバルコウ、ツルボ等があり、つる植物が多かった。
- 8月に辰巳新橋付近で確認されたシロバナサクラタデは50株以上に株数を増やし、ヨシ原で群生していた。近くにはシロネ、ヨシ、ツルマメが生息しており、ヨシがシロバナサクラタデを押し倒している姿も見られた。ヨシ原だけでなく、コンクリート法面でも30株ほど確認できた。
- 小岩大橋と松本橋の間のヨシ原では重要種のシロネやイシミカワは確認されたが、春や夏に確認されたコギシギシやクサネムは確認できなかった。イシミカワは同じ場所に生えているセイタカアワダチソウに絡みつき、青色の果実をつけていた。

○確認された主な種



	
<p>マルバルコウ</p>	<p>クコ</p>

○調査地の写真

	
<p>調査地風景 (10/14)</p>	<p>調査地風景 (10/14)</p>
	
<p>撮影場所</p>	<p>撮影場所</p>

7-3-2 鳥類

(ア) 春 (2020年5月25日) 気温 21 天候 曇り

堤防上部にて雑草の刈りはらいを行っており、ムクドリが多く集まっていた。

ハシボソガラスが付近の鉄塔で営巣していた。

ムクドリを追いかけまわしているのを確認した。

天祖神社で営巣していると思われるキジバトを確認した。

地点1の天祖神社から地点3の住宅街の方向に飛翔する姿を何度か確認した。

○確認された主な種

	
<p>カワウ(5/25)</p>	<p>キジバト(5/25)</p>
	
<p>ハシボソガラス(5/25)</p>	<p>ムクドリ(5/25)</p>

○調査地の写真

<p>調査地風景 (5/25)</p>	<p>調査地風景 (5/25)</p>
<p>撮影場所 (5/25)</p>	<p>撮影場所 (5/25)</p>

(イ) 冬 (2021年1月13日) 気温 3 天候 晴れ

- 辰巳新橋付近の川沿いにてオオジュリンを確認した。あまり鳴かないが、チュイといった鳴き声を発したり、オギ等の草本に噛みつき茎の中に潜む昆虫類を捕食するため、パキパキといった音が聞こえた。
- 総武線橋梁にてコサギが狩りをするのを観察した。  
また、脚をふるわせて底生動物等の小動物を追い出しているのを確認した。
- 総武線橋梁にてイソシギを確認した。  
イソシギは泥地に潜む底生動物を捕食していた。
- 地点1にある天祖神社付近の船着き場にてキンクロハジロやホシハジロ、オオバンを確認することができた。

○確認された主な種



オオジュリン (1/13)



コサギ (1/13)



ヒヨドリ (1/13)



メジロ (1/13)

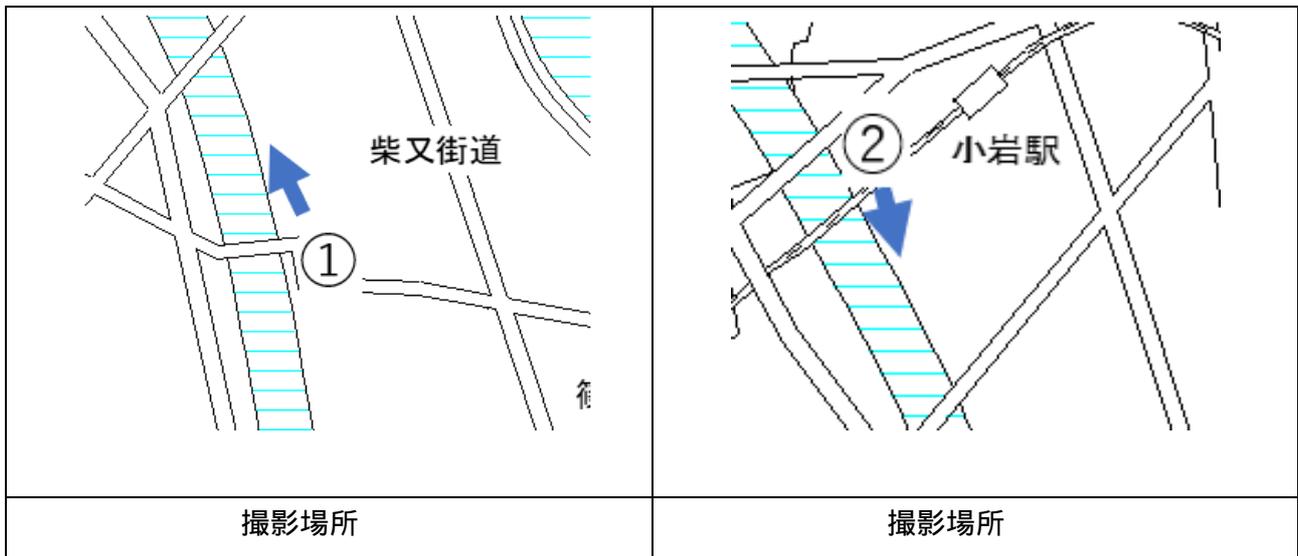
○調査地の写真



調査地風景 (1/13)



調査地風景 (1/12)



7-4 新中川 区間

7-4-1 植物

(ア) 春 (2020年 5月28日) 気温 19 天候 晴れ

区間 にも一部法面がコンクリートではなく草地の場所があるが、刈り取られていた。

○明和橋と瑞江大橋の間にある植え込みにクズが多く繁茂していた。

○全体的に堤外地側の植え込みにはオニドコロ、ヤマノイモ、ナガイモ、カラスウリといったつる植物が他の地点より多く確認することができた。ヤマグワが生息している中にコウゾが確認された。

○柵で囲われたヨシ原ではヨシ、セイタカアワダチソウ、イタドリなど種類構成は他の区間と同じであったが、シロネは確認されなかった。

○堤内地側ではところどころ刈り取りされていた。主な構成種としてネズミムギ、オニウシノケグサ、ヒメコバンソウ、アカツメクサ、コメツブツメクサ、シロバナマンテマ、ハルジオンなどが確認された。

○確認された主な種



繁茂するクズ



刈り取りされた法面



コウゾ



ヤマノイモ

○調査地の写真



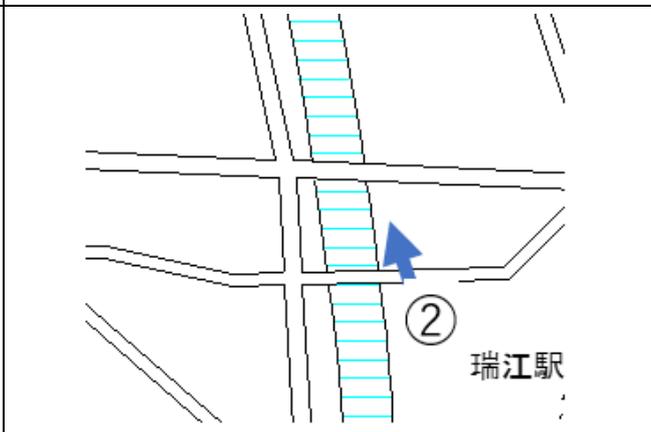
調査地風景 (5/28)



調査地風景 (5/28)



撮影場所



撮影場所

(イ) 夏 (2020年 7月16日) 気温 21 天候 曇り

- 堤防上の道路沿いにイヌビユ、ギョウギシバ、オヒシバ、コメヒシバなどが確認された。
- 明和橋と瑞江大橋の間にあったクズは春に調査した時と同じく繁茂していた。ツツジの上に巻き付いていたのが、フェンスの上に移動していた。
- コンクリート法面に繁茂していたアオツツラフジは開花していた。近くにはセイタカアワダチソウ、マメグンバイナズナ、キリ、ネズミムギ、シナダレスズメガヤが確認された。
- 草地の法面にはヒメジョオンが目立って群生していた。刈り取りが行われているところもあったが、他にはスギナ、ヒメムカシヨモギ、チチコグサモドキ、カタバミ、メヒシバ、ネズミムギなどが確認された。

○確認された主な種



アカツメクサ



アオツツラフジ

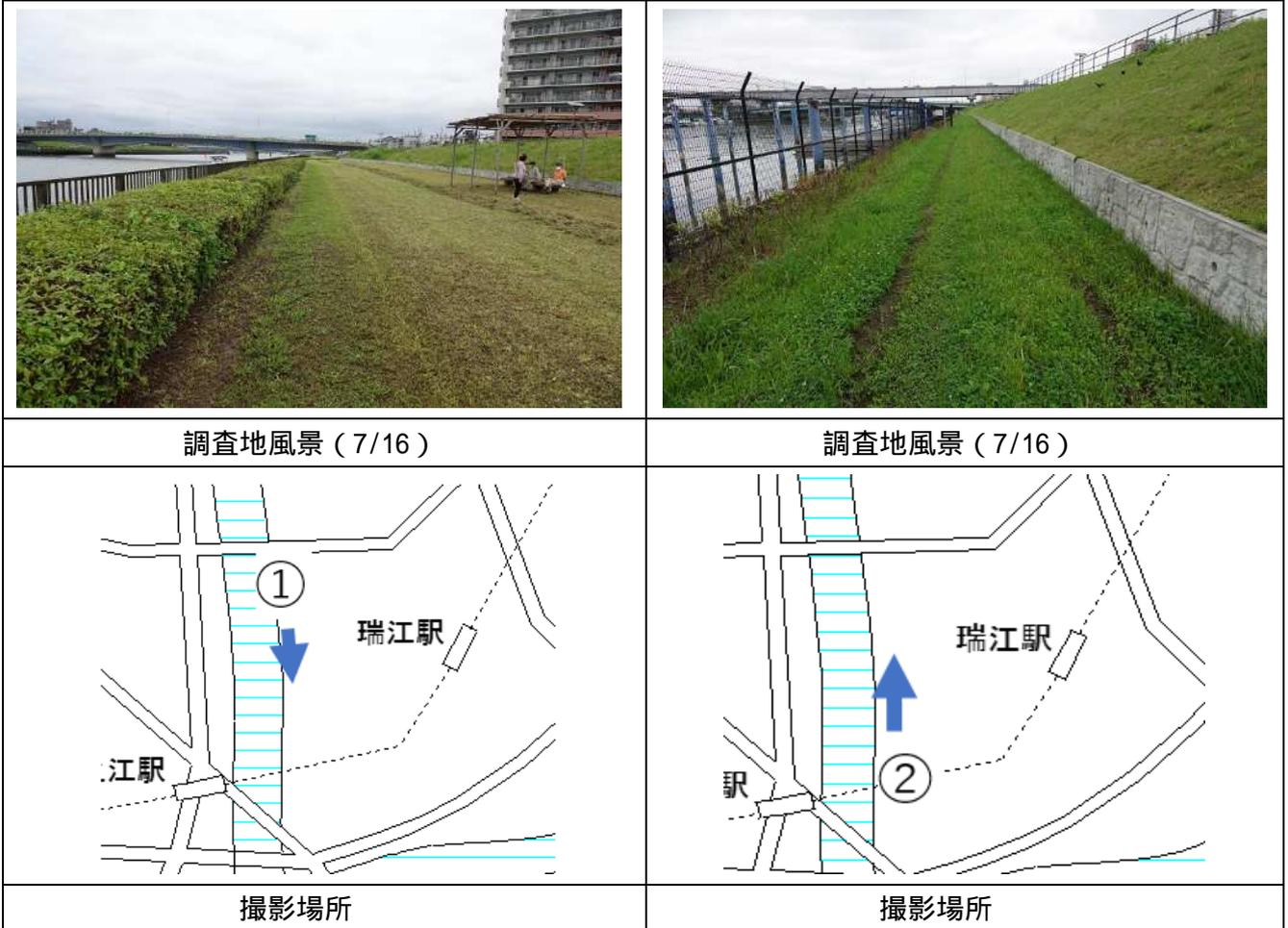


ハマスゲ



アメリカオニアザミ

○調査地の写真



(ウ) 秋 (2020年 10月15日) 気温 17 天候 曇りのち雨

○涼風橋と春江橋の間の草地の法面では5月に生息していたカラスノエンドウが新しい実生として法面に多数確認された。

○涼風橋付近でブタナが確認された。ツツジ植栽の近くにだけ生息していた。

○一之江橋付近で区間の初めての重要種クサネム、シロバナサクラタデが確認された。クサネムは節果をつけ、シロバナサクラタデは地下茎で株数を増やしていた。

○区間にだけ結実しているキカラスウリが確認された。握りこぶしほどの大きく重たい果実だが、下のツツジ植栽の支えられていた。

○堤内地側法面では全区間で刈り取りがされていたが、特に区間は1番新しく、植物の同定は困難であった。植栽されている場所にはキカラスウリ、オシロイバナ、ヤブガラシ、イヌタデ、キンエノコログサなどが確認された。

○確認された主な種



クサネム



キカラスウリ



チカラシバ



アオツツラフジ

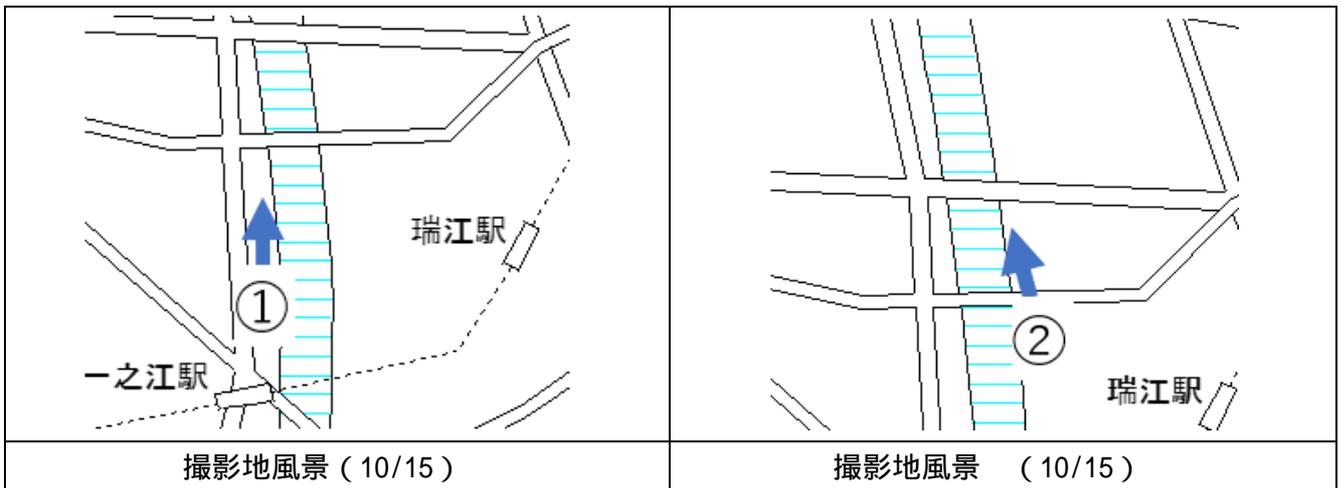
○調査地の写真



撮影地風景 (10/15)



撮影地風景 (10/15)



7-4-2 鳥類

(ア) 春 (2020年5月27日) 気温 22 天候 晴れ

江戸川区立瑞江小学校付近にてオナガを確認した。

春江橋付近ではスズメの巣立ち雛を複数個体確認した。

巣立ち間もない幼鳥が多く、親鳥が雛に給餌を行うために飛来すると、シュリ、シュリと聞こえる鳴き声で餌をねだっていた。

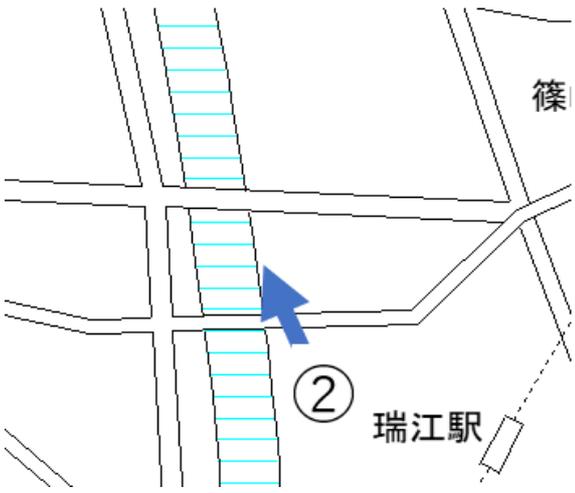
東松本1丁目付近ではムクドリの群れが除草された草地で採餌を行い、群れの中には幼鳥も多く確認した。

○確認された主な種



	
<p>ツバメ(5/27)</p>	<p>ドバト(5/27)</p>

○調査地の写真

	
<p>調査地風景 (5/27)</p>	<p>調査地風景(5/27)</p>
	
<p>撮影場所</p>	<p>調査場所</p>

(イ) 冬 (2021年1月13日) 気温 3 天候 晴れ

○江戸川区立瑞江小学校付近にてスズメ、ムクドリ、ヒヨドリ、シジュウカラを確認できた。

○瀬戸口公園からウグイスが地鳴きを確認したが、姿は見つけれなかった。

○大杉橋通りの街路樹にてメジロのつがいが木の幹に潜む昆虫等の小動物を捕食しているのを確認した。

○各地の船場では、キンクロハジロやホシハジロが休息していたが、時々、雌に求愛行動をしている個体を見かけた。

○調査開始時には、ユリカモメの個体数がかなり少なかったが、調査途中に群れが上流へと移動していくのを確認した。

ユリカモメは海上等の開けた水面を嵜にしているため、日や時間によって個体数の変動は大きいと思われる。

○確認された主な種



ユリカモメ (1/13)



シジュウカラ (1/13)



メジロ (1/13)



ハシボソガラス (1/13)

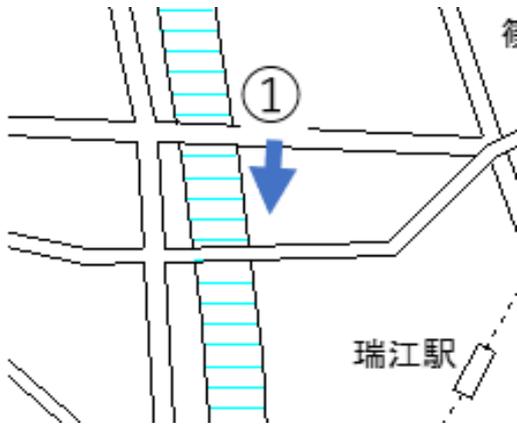
○調査地の写真



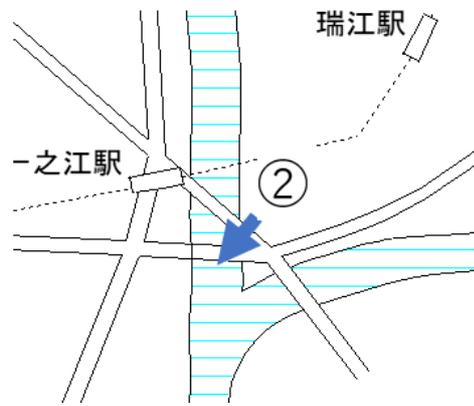
調査地風景(1/13)



調査地風景(1/13)



撮影場所



撮影場所

8. 確認種一覧

[表2] 植物

目	科	種名	樹木	帰化	地区			地区			地区			地区		
					5月	7月	10月									
シダ植物門 トクサ綱																
トクサ目	トクサ科	イヌドクサ			○			○	○	○						
		スギナ			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
シダ綱																
ウラボシ目	オシダ科	イヌワラビ			○			○	○				○	○	○	
		オニヤブソテツ						○	○							
裸子植物門 イチョウ綱																
イチョウ目	イチョウ科	イチョウ	○		○											
被子植物門 双子葉植物綱 離弁花植物亜綱																
クルミ目	クルミ科	オニグルミ	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○			
ヤナギ目	ヤナギ科	アカメヤナギ	○										○			
ブナ目	ブナ科	クヌギ	○											○	○	
		マテバシイ	○		○	○	○	○							○	
イラクサ目	ニレ科	アキニレ	○		○	○	○	○	○						○	
		エノキ	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		ケヤキ	○		○	○									○	
		ムクノキ	○				○					○	○		○	
		イチジク	○		○											
	クワ科	コウゾ	○							○					○	
		クワ	○		○	○	○	○	○	○	○				○	
		ヤマグワ	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		イラクサ科	カラムシ											○		
		タデ目	タデ科	アレチギシギシ	#	○	○		○	○		○			○	
		イシミカワ								○	○	○				
		イタドリ			○	○	○	○	○				○			
		イヌタデ			○	○		○	○	○	○	○	○	○		
		エゾノギシギシ	#	○	○	○		○	○		○	○	○	○		
		オオイヌタデ				○						○				
		オオケタデ	#		○	○										
		ギシギシ			○	○		○	○	○	○		○	○		
		コギシギシ			○					○						
		シロバナサクラタデ											○			
		スイバ												○		
		ナガバギシギシ	#				○	○						○		
ショウガ目	カンナ科	カンナ	#	○	○	○										
アカザ目	ヤマゴボウ科	ヨウシュヤマゴボウ	#						○				○			
		オシロイバナ科	オシロイバナ	#		○	○					○	○		○	
		スベリヒコ科	スベリヒコ				○						○			
	ナデシコ科	ハゼラン										○	○	○	○	
		ウシオツメクサ										○			○	
		オランダミミナグサ	#	○							○				○	
		シロバナマンテマ										○			○	
		ツメクサ			○	○					○	○			○	
		ノミノツツリ									○				○	
	アカザ科	ハコベ												○		
		アリタソウ	#	○	○	○					○	○	○			
		シロザ	#	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	
	ヒコ科	イヌビユ	#							○	○				○	
		イノコズチ								○	○			○	○	
		ヒナタイノコズチ			○	○			○	○	○	○		○	○	
ユキノシタ目	アリノトウグサ科	オオフサモ	#						○							
	ユキノシタ科	ウツギ	○							○						
モクレン目	クスノキ科	クスノキ	○						○	○				○		
		タブノキ	○						○	○	○					
	モクレン科	コブシ	○		○											
	キンボウゲ科	ケキツネノボタン									○					
		センニンソウ			○	○								○		
		タガラシ			○											
	メギ	ナンテン	○							○	○	○				
	アケビ科	アケビ								○						
		ミツバアケビ								○						
	ツツラフジ科	アオツツラフジ			○	○	○	○	○	○				○		
コショウ目	ドクダミ科	ドクダミ			○	○		○	○	○	○	○	○			
オトギリソウ目	ツバキ科	ハマヒサカキ	○													
ケシ目	ケシ科	タケニグサ							○	○				○		
		ナガミヒナゲシ	#	○					○	○				○		
	アブラナ科	イヌガラシ			○	○				○			○	○		
		スカシタゴボウ					○						○			
		セイヨウアブラナ	#	○												
		タネツケバナ			○								○			
		ナズナ					○					○				
		ホソエガラシ												○		
マメゲンバイナズナ	#	○	○				○	○	○	○	○	○				

河川:新中川						地区			地区			地区			地区			
目	科	種名	樹木	帰化	5月	7月	10月											
バラ目	ベンケイソウ科	コモチマンネングサ			○			○			○			○				
		ツルマンネングサ						○										
	バラ科	オオシマザクラ	○		○				○									
		オキシムシロ		#						○				○		○		
		カジイチゴ	○						○									
		サクラ	○		○	○	○	○		○	○			○			○	
		シャリンバイ	○		○		○							○			○	
		ソメイヨシノ	○		○	○			○	○		○	○		○	○		
		ナワシロイチゴ	○		○	○	○	○	○					○	○			
		ノイバラ	○											○				
		ピラカンサ	○				○	○		○	○	○	○					
		ビワ	○							○	○	○					○	
		ヘビイチゴ												○				
		ヤマブキ												○				
		マメ科	アカツメクサ		#	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
			アレチヌスビトハギ		#		○	○			○	○	○	○		○		
			カラスノエンドウ			○			○			○				○		○
			クサネム				○	○							○			○
			クズ			○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	クズダマツメクサ			#					○			○			○			
	コメツブツメクサ			#	○				○	○						○	○	
	セッカツメクサ			#					○	○							○	
	シロツメクサ			#	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	スズメノエンドウ										○							
	ツルマメ				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
	ナヨクサフジ																○	
	ネムノキ		○			○	○					○						
	ハリエンジュ		○	#		○												
	フジ		○		○	○	○			○								
	メドハギ			○							○	○	○					
	フウロソウ目	カタバミ科	アカカタバミ			○		○	○			○		○	○			
			イモカタバミ		#	○	○	○				○	○	○	○		○	
ウスアカカタバミ					○	○			○	○	○	○	○	○	○	○		
オッタチカタバミ				#	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○		
カタバミ					○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		
ハナカタバミ				#													○	
ムラサキカタバミ				#	○	○						○			○			
アメリカフウロ				#	○						○				○			
フウロソウ科		アカメガシワ	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		アレチニシキソウ		#											○			
		エノキグサ				○							○	○	○	○	○	
		オオニシキソウ		#						○								
トウダイグサ科	コニシキソウ		#		○	○	○	○	○	○	○	○	○			○		
	ナガエコミカンソウ		#								○	○						
ミカン目	センダン科	センダン	○		○	○				○	○	○						
ムクロジ目	ウルシ科	ハゼノキ	○					○			○			○		○		
		ミカン科	ユズ	○						○								
	ムクロジ科	フウセンカズラ		#										○				
ニシキギ目	ニシキギ科	オニツルウメモドキ	○		○			○	○	○								
クロウメモドキ目	ブドウ科	エビヅル			○													
		ツタ			○						○	○	○					
		ノブドウ				○			○									
		ヤブガラシ			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
アオイ目	アオイ科	フヨウ	○		○	○												
	アオギリ科	アオギリ	○	#	○	○					○	○	○					
スミレ目	スミレ科	スミレ										○	○					
ウリ目	ウリ科	アレチウリ		#	○	○	○			○	○	○	○					
		カラスウリ			○	○			○	○	○	○		○	○			
		キカラスウリ									○			○		○		
		ゴキツル				○												
フトモモ目	アカバナ科	アカバナユウゲショウ		#	○	○	○	○	○		○		○	○	○	○		
		コマツヨイグサ		#	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		ヒルザキツキミソウ		#	○	○									○			
		マツヨイグサ		#	○													
		メマツヨイグサ		#	○				○	○	○	○	○		○	○		
セリ目	ウコギ科	キツタ								○								
	セリ科	チドメグサ			○													
		ノチドメ				○	○											
		マツバゼリ		#		○												

被子植物門 双子葉植物綱 合弁花植物亜綱																		
河川:新中川																		
目	科	種名	樹木	帰化	地点			地点②			地点			地点				
					5月	7月	10月	5月	7月	10月	5月	7月	10月	5月	7月	10月		
モクセイ目	モクセイ科	シマトネリコ	○			○	○											
		トウネズミモチ	○	#	○	○	○	○	○	○		○	○	○			○	
リンドウ目	キョウチクトウ科	キョウチクトウ	○		○	○	○											
	ガガイモ科	ガガイモ			○	○	○											
	アカネ科	ヘクソカズラ			○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		メリケンムグラ		#													○	
シソ目	ヒルガオ科	アサガオ		#		○	○								○		○	
		コヒルガオ			○	○	○	○	○	○	○			○			○	
		セイヨウアサガオ		#												○		
		ヒルガオ			○	○		○	○				○	○	○	○	○	
		ホシアサガオ		#									○	○				
		マメアサガオ		#		○				○			○	○			○	
		マルバルコウ		#								○	○					
	ムラサキ科	キュウリグサ				○		○			○		○	○				
	クマツラ科	アレチハナガサ		#	○	○												
		クサギ	○									○	○	○	○	○	○	
		ボタンクサギ	○								○						○	
	シソ科	ランタナ	○			○						○						
		イヌコウジュ					○											
		カキドオシ				○												
		シロネ			○	○	○					○	○	○				
		ホトケノザ							○			○						
		マルバハッカ		#						○		○	○	○		○		
		ナス科	イヌホオズキ		#		○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	ゴマノハグサ科	クコ	○											○				
		ワルナスビ		#		○			○		○		○	○	○	○	○	
		オオイヌノフグリ		#	○			○	○	○	○							
		キリ	○			○									○	○	○	
		タチイヌノフグリ		#	○			○			○				○			
		ツタバウンラン		#	○			○	○	○								
		トキワハゼ		#	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		マツバウンラン		#								○			○			
	ハマウツボ科	ムシクサ								○	○							
	オオバコ目	オオバコ科	ヤセウツボ		#	○			○		○				○			
			オオバコ		#	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	キキョウ目	キキョウ科	ヘラオオバコ		#	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			キキョウソウ			○												
		キク科	ヒナキキョウソウ							○			○				○	
アメリカオニアザミ				#									○					
アメリカセンダングサ				#	○	○	○						○	○				
アメリカカタサブロウ													○	○				
アレチノギク				#	○	○		○	○		○	○			○	○		
イガオナモミ				#		○												
ウラジロチチヨグサ				#	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
オオアレチノギク				#	○		○	○	○	○	○	○			○	○		
オオジシバリ					○			○							○			
オオブタクサ				#	○	○	○				○	○	○					
オニノゲシ				#	○			○							○			
ククイモ				#	○	○	○					○	○					
コセンダングサ				#	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
セイタカアワダチソウ				#	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
セイヨウタンポポ				#	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
チチヨグサモドキ				#				○			○				○	○		
ノゲシ				#	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
ノジギク						○									○			
ノボロギク				#		○		○	○							○		
ハキダメギク				#		○	○					○	○	○		○		
ハハコグサ					○							○						
ハルジオン				#	○	○	○	○				○		○	○	○	○	
ヒメジョオン				#	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
ヒメムカシヨモギ				#	○	○	○		○	○				○			○	
フキ							○		○									
ブタナ				#						○						○	○	
ホソバノチチヨグサモドキ									○							○		
マメカミツレ			#		○			○										
メリケントキンソウ			#	○	○			○						○	○			
ヨモギ				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		

河川:新中川			地区			地区			地区			地区					
目	科	種名	樹木	帰化	5月	7月	10月										
被子植物門 単子葉植物綱																	
ユリ目	ユリ科	アスパラガス														○	
		ツルボ												○			
		ニラ								○				○			○
		ノビル														○	
		ハタケニラ	#					○								○	
		ヤブカンゾウ				○											
	ヤマノイモ科	オニドコロ									○				○	○	
		ナガイモ			○		○	○	○			○	○			○	
		ニガカシュウ				○	○				○						
	アヤメ科	ヤマノイモ				○	○		○	○					○	○	○
		オオニワゼキショウ	#						○			○			○	○	
		ニワゼキショウ	#	○					○	○		○	○		○	○	
	ヒガンバナ科	セッカニワゼキショウ	#	○							○				○	○	
タマスダレ		#				○							○			○	
ヒガンバナ	ヒガンバナ				○											○	
	ヒガンバナ															○	
イグサ目	イグサ科	クサイ					○	○	○					○	○	○	
ツクサ目	ツクサ科	ココメイ	#									○	○				
		ツクサ			○	○	○			○	○		○	○	○	○	○
トキワツクサ	イネ科	トキワツクサ	#	○				○									
		アオカモジグサ								○				○	○		
アキノエノコログサ	イネ科	アキノエノコログサ													○		
		アキメヒシバ													○		
アズマネザサ	イネ科	アズマネザサ			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		イヌビエ					○								○	○	
イヌムギ	イネ科	イヌムギ	#	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		エノコログサ				○	○			○	○			○	○	○	
オオスズメノカタビラ	イネ科	オオスズメノカタビラ													○		
		オギ			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
オニウシノケサ	イネ科	オニウシノケサ	#	○	○			○	○					○			
		オビシバ				○	○					○	○		○	○	
カゼクサ	イネ科	カゼクサ													○		
		カナリークサヨシ													○		
カモジグサ	イネ科	カモジグサ			○									○	○	○	
		カラスムギ													○		
キシウスズメノヒエ	イネ科	キシウスズメノヒエ	#			○											
		ギョウギシバ	#	○	○	○			○			○	○	○	○	○	○
キンエノコログサ	イネ科	キンエノコログサ				○					○			○		○	
		クサヨシ				○						○					
コッパンソウ	イネ科	コッパンソウ					○							○			
		コメヒシバ				○	○							○	○	○	
シナダレスズメガヤ	イネ科	シナダレスズメガヤ	#	○	○			○	○	○			○	○	○	○	
		シバ				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
シマスズメノヒエ	イネ科	シマスズメノヒエ	#	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		ジュズダマ				○											
ススキ	イネ科	ススキ													○	○	
		スズメノカタビラ				○	○			○	○			○	○		
スズメノテッポウ	イネ科	スズメノテッポウ												○			
		スズメノヤリ				○											
セイバンモロコシ	イネ科	セイバンモロコシ	#			○	○		○	○		○	○		○	○	
		チガヤ				○				○							
チカラシバ	イネ科	チカラシバ				○										○	
		ツルヨシ				○											
ナガハグサ	イネ科	ナガハグサ												○			
		ニワホコリ					○				○				○	○	
ネズミムギ	イネ科	ネズミムギ			○	○			○	○				○	○		
		ハルガヤ						○			○				○		
ヒエガエリ	イネ科	ヒエガエリ													○		
		ヒメコパンソウ				○					○				○		
ホソムギ	イネ科	ホソムギ			○	○					○	○			○	○	
		メヒシバ				○	○				○	○			○	○	
ヨシ	イネ科	ヨシ			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		アオウキクサ															
サトイモ目	サトイモ科	カラスビシャク						○									
タコノキ目	ガマ科	ヒメガマ				○	○					○	○				
カヤツリグサ目	カヤツリグサ科	カヤツリグサ					○										
		コウキヤガラ				○	○										
		コゴメガヤツリ													○		
		ハマスゲ					○		○	○	○	○	○	○	○	○	
		ヒメクグ													○		
		ミコシガヤ													○		
メリケンガヤツリ	#												○				

注) 樹本 : 木を表す。これ以外の植物は草本植物となる。  
 帰化 : 原産地から他地域に運ばれ、新しい環境に適応して存在・繁殖したものを示す。

河川:新中川			地区			地区			地区			地区		
			5月	7月	10月									
種子植物門 被子植物亜門	双子葉綱 離弁花亜綱	科数	25	26	20	25	22	22	25	24	25	22	17	21
		種数	64	58	40	59	50	40	62	47	52	47	36	44
	双子葉綱 合弁花亜綱	科数	12	13	8	11	7	9	11	9	10	11	7	8
		種数	34	37	22	35	21	21	34	27	35	29	28	22
	単子葉綱	科数	5	8	6	6	6	7	3	7	8	6	6	7
種数		28	26	24	23	24	23	25	20	29	31	27	28	
種子植物門 裸子植物亜門	イチョウ綱	科数	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		種数	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
しだ植物門	とくさ綱	科数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		種数	2	1	1	2	2	2	1	1	1	1	1	1
	しだ綱	科数	1	1	0	1	1	0	0	0	1	1	0	1
		種数	1	1	0	2	2	0	0	0	1	1	0	1

[表3] 鳥類

目	科	重要種 基準	種名	写真	区間		区間		区間		区間		合計	
					5月	1月	5月	1月	5月	1月	5月	1月		
カモ	カモ	28	ヒドリガモ	○				27			57		16	100
		32	カルガモ	○	1	8	6	10			17			42
		38	コガモ	○				2						2
		42	ホシハジロ	○		6		3			1		4	14
		46	キンクロハジロ	○		19		10			17		23	69
		47	スズガモ					1			1			2
ハト	ハト	74	キジバト	○	4	2			4		1		11	
カツオドリ	ウ	127	カワウ	○		3	2	1	4	3	3	2	18	
ペリカン	サギ	148	VU コサギ	○	1					1			2	
ツル	クイナ	175	VU オオバン	○		19		21		26		31	97	
チドリ	シギ	244	VU イソシギ	○		1				1			2	
		カモメ	286	ユリカモメ	○				22		12		66	100
		299	セグロカモメ	○				2		3			5	
		307	NT コアジサシ	○	2									2
タカ	タカ	354	CR ツミ										0	
ハヤブサ	ハヤブサ	401	EN チョウゲンボウ	○	1								1	
スズメ	モズ	420	VU モズ	○		1							1	
		カラス	429	オナガ	○	5						1		6
		435	ハシボソガラス	○	1		2	4	2	6		3	18	
		436	ハシブトガラス	○	4	9	1	1	4	3	1	6	29	
	シジュウカラ	445	シジュウカラ	○	1	3		2	1		1	1	9	
	ツバメ	457	ツバメ	○	8				4			5		19
		461	イワツバメ	○	13									13
	ヒヨドリ	463	ヒヨドリ	○		7		12		17	1	26	63	
	ウグイス	464	ウグイス	○		1						1	2	
	メジロ	485	メジロ	○				2		1		4	7	
	ムクドリ	506	ムクドリ	○	50	13	48	11	38	4	17	10	191	
	ヒタキ	525	ツグミ	○				2		1				3
		540	ジョウビタキ	○				1						1
		549	DD イソヒヨドリ	○		1								1
	スズメ	569	スズメ	○	23	9	11	41	16	27	24	43	194	
	セキレイ	574	ハクセキレイ	○		8		4		7		1	20	
アトリ	587	カワラヒワ	○	2									2	
ホオジロ	624	アオジ	○										0	
	628	NT オオジュリン	○		5					6			11	
外来種	カモ			○					1				1	
	ハト			○	4	2	47	44	11		26		134	
種数					15	18	9	20	10	20	10	15	117	
確認数					120	117	120	222	85	211	80	237	1192	

赤字は今回調査で初めて確認された種（現場確認時に観察された種を含む）

注1) 環境省・東京都の保護上重要な野生生物種(本土部)2013版を用いた。

記号説明: NT 準絶滅危惧

VU 絶滅危惧 類

CR 絶滅危惧 A類

EN 絶滅危惧 B類

DD 情報不足(評価するだけの情報が不足している種)

留意1 かつては生息数が少ない。近年は増加しているが大部分は葛西臨海公園周辺会場に集中。

特定の場所への集中は病気の発生などの生息保全上のリスクがあるので留意する必要がある。

留意2 生息数が多いが東京湾内、市川・船橋・葛西沖に集中している。

注2) 4月の現場確認時に観察された鳥類を含め、確認種一覧に記載した。

今回の調査結果には個体数は記入していない。

## 9. 重要種一覧

[表4] 植物

河川:新中川					地区			地区			地区			地区			
目	科	種名	重要種-都 (2013区部)	重要種-国 (4次RDB)	5月	7月	10月	4月	5月	7月	10月	5月	7月	10月	5月	7月	10月
被子植物門 双子葉植物綱 古生花被植物亜綱																	
タデ目	タデ科	コギシギシ		VU	○							○					
		シロバナサクラタデ	EN											○			○
バラ目	マメ科	クサネム	VU			○	○						○				○
ウリ目	ウリ科	ゴキツル	VU				○										
被子植物門 双子葉植物綱 合弁花植物亜綱																	
シソ目	シソ科	シロネ	VU		○	○	○					○	○	○			
被子植物門 単子葉植物綱																	
ユリ目	ヤマノイモ科	ニガカシュウ	EX			○	○					○					
合計					5目 5科 6種												

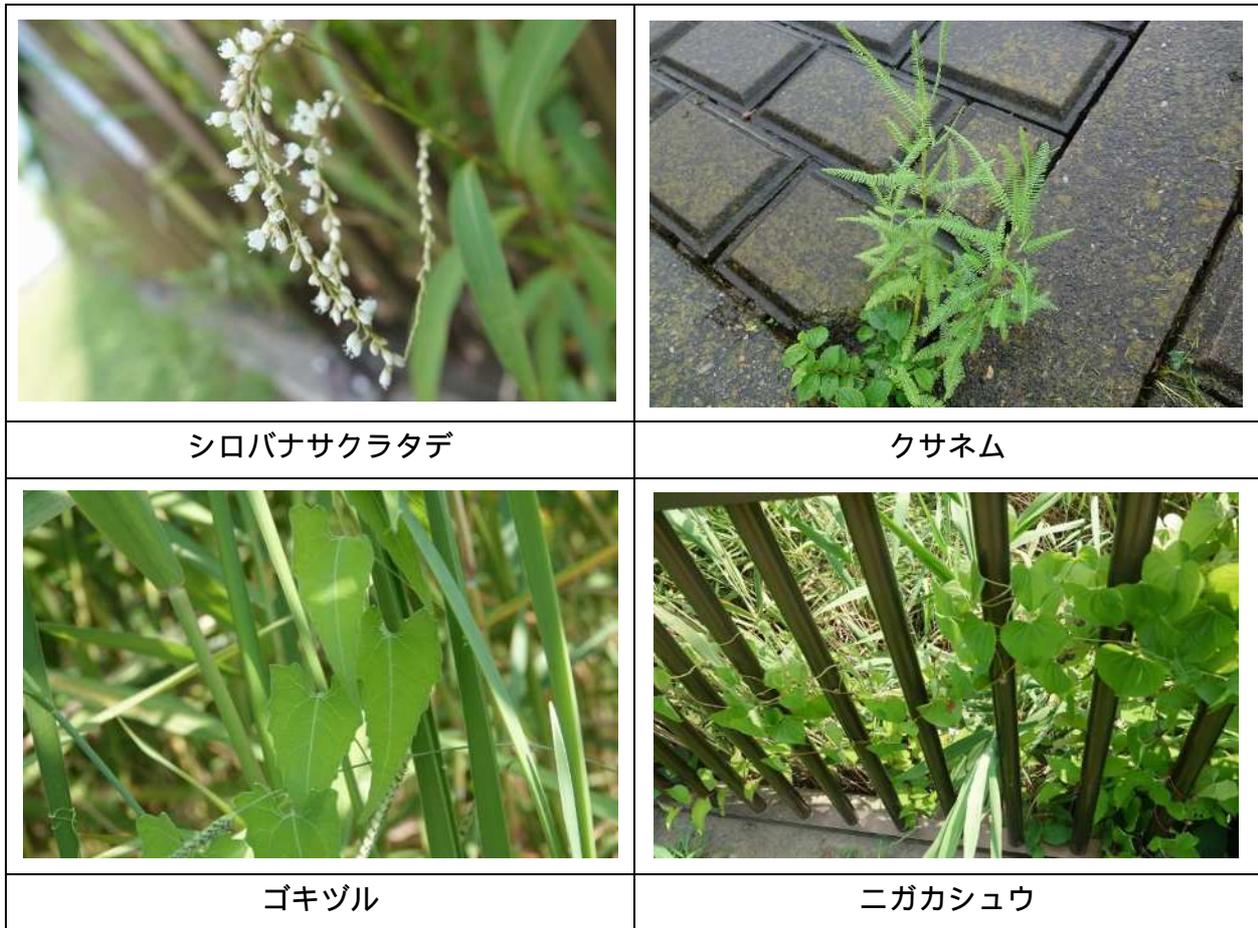
注) 国と東京都の保護上重要な野生生物種(本土部)を用いた。

記号説明 EN: 絶滅危惧 類(絶滅危惧 B類)

VU: 絶滅危惧 類

NT: 準絶滅危惧





[表5] 鳥類

目	科	重要種基準	種名	写真	区間			区間		区間		区間		合計
					4月	5月	1月	5月	1月	5月	1月	5月	1月	
カモ	カモ	47	スズガモ					1				1		2
ペリカン	サギ	148	VU コサギ	○		1						1		2
ツル	クイナ	175	VU オオバン	○			19		21			26		97
チドリ	シギ	244	VU イソシギ	○			1					1		2
	カモメ	307	NT コアジサシ	○		2								2
タカ		354	CR ツミ		1									1
ハヤブサ	ハヤブサ	401	EN チョウゲンボウ	○		1								1
スズメ	モズ	420	VU モズ	○			1							1
	ヒタキ	549	DD イソヒヨドリ	○			1							1
	ホオジロ	628	NT オオジュリン	○			5					6		11
種数					1	3	5	1	1	0	5	0	1	17
確認数					1	4	27	1	21	0	35	0	31	120

注1) 環境省・東京都の保護上重要な野生物種(本土部)2013版を用いた。

記号説明: NT 準絶滅危惧

VU 絶滅危惧 類

CR 絶滅危惧 A類

EN 絶滅危惧 B類

DD 情報不足(評価するだけの情報が不足している種)

留意1 かつては生息数が少ない。近年は増加しているが大部分は葛西臨海公園周辺会場に集中。

特定の場所への集中は病気の発生などの生息保全上のリスクがあるので留意する必要がある。

留意2 生息数が多いが東京湾内、市川・船橋・葛西沖に集中している。

特定の場所への集中は病気の発生などの生息保全上のリスクがあるので留意する必要がある。

		
ツバメ	イワツバメ	キジバト
		
スズメ	ハシボソガラス	ムクドリ
		
オナガ	カワウ	チョウゲンボウ
		
イソシギ	ヒドリガモ	キンクロハジロ
		
カルガモ	オオバン	ユリカモメ

		
メジロ	ハクセキレイ	シジュウカラ
		
セグロカモメ	モズ	ジョウビタキ

10. 外来種一覧

[表6] 植物

河川:新中川			樹木	帰化	外来	地区			地区			地区			地区			集計
目	科	種名				5月	7月	10月	5月	7月	10月	5月	7月	10月	5月	7月	10月	
被子植物門 双子葉植物綱 古生花被植物亜綱																		
タデ目	タデ科	エゾノギシギシ		#	要注意													
バラ目	マメ科	ハリエンジュ		#	要注意													
フウロソウ目	カタバミ科	ムラサキカタバミ		#	要注意													
ウリ目	ウリ科	アレチウリ		#	特定													
フトモモ目	アカバナ科	コマツヨイグサ		#	要注意													
		メマツヨイグサ		#	要注意													
ユキノシタ目	アリトウグサ科	オオフサモ		#	特定													
被子植物門 双子葉植物綱 合弁花植物亜綱																		
モクセイ目	モクセイ科	トウネズミモチ		#	要注意													
シソ目	ナス科	ワルナスビ		#	要注意													
	ハマウツボ科	ヤセウツボ		#	要注意													
オオバコ目	オオバコ科	ヘラオオバコ		#	要注意													
キキョウ目	キク科	アメリカオニアザミ		#	要注意													
		アメリカセンダングサ		#	要注意													
		オオアレチノギク		#	要注意													
		オオブタクサ		#	要注意													
		ククイモ		#	要注意													
		コセンダングサ		#	要注意													
		セイタカアワダチソウ		#	要注意													
		セイヨウタンポポ		#	要注意													
		ハルジオン		#	要注意													
		ヒメジョオン		#	要注意													
		ヒメムカシヨモギ		#	要注意													
		ブタナ		#	要注意													
被子植物門 単子葉植物綱																		
イネ目	イネ科	オニウシノケグサ		#	要注意													
		キシウスズメノヒエ		#	要注意													
		シナダレスズメガヤ		#	要注意													
		ネズミムギ		#	要注意													
		ホソムギ		#	要注意													
カヤツリグサ目	カヤツリグサ科	メリケンガヤツリ		#	要注意													
合計						12目 13科 29種												



トウネズミモチ



ヤセウツボ



セイヨウタンポポ



ヘラオオバコ



コマツヨイグサ



コセンダングサ

[表7] 鳥類

目	科	重要種基準	種名	区間		区間		区間		区間		合計
				5月	1月	5月	1月	5月	1月	5月	1月	
カモ	カモ		アヒル					1				1
ハト	ハト		カワラバト(ドバト)	4	2	47	44	11		26		134
			種数	1	1	1	1	2	0	1	0	28
			確認数	4	2	47	44	12	0	26	0	175

注) 日本生態学会 「日本の侵略的外来種ワースト100」



11. 経年比較一覧 (新中川)

[表8] 植物

河川:新中川			樹木	帰化	重要種-都(2013区部)	重要種-国(4次RDB)	外来	S61	H3	H6	H10	H14	H17	H20	H23	H26	H29	R2				
目	科	種名																				
シダ植物門 トクサ綱																						
トクサ目	トクサ科	イヌドクサ スギナ																				
シダ植物門 シダ綱																						
シダ目	キジノオシダ科	ヤマソテツ																				
	フサシダ科	カニクサ																				
	イノモトソウ科	イノモトソウ																				
		イワヒメワラビ																				
		ワラビ																				
	オシダ科	オニヤブソテツ																				
		ベニシダ																				
ホシダ																						
ヤマヤブソテツ																						
イワデンドラ科	イヌワラビ																					
被子植物門 双子葉植物綱 古生花被植物亜綱																						
クルミ目	クルミ科	オニグルミ サワグルミ	○ ○																			
ヤナギ目	ヤナギ科	イヌコリヤナギ	○																			
		オノエヤナギ	○	NT																		
		カワヤナギ	○																			
		コリヤナギ	○																			
		シダレヤナギ	○																			
		ネコヤナギ	○	VU																		
		マルバヤナギ	○																			
		ヤナギ	○																			
ブナ目	ブナ科	クヌギ	○																			
		クリ	○																			
		コナラ	○																			
		マテバシイ	○																			
イラクサ目	ニレ科	アキノニレ	○																			
		エノキ	○																			
		ケヤキ	○																			
		ムクノキ	○																			
	クワ科	カナムグラ																				
		クワ	○																			
		クワクサ コウソ ヤマグワ	○ ○																			
タデ目	タデ科	アレチギシギシ		#																		
		イシミカワ			VU																	
		イタドリ																				
		イヌタデ																				
		エゾノギシギシ		#																		
		オオイヌタデ																				
		オオケタデ		#																		
		ギシギシ																				
		コギシギシ				VU																
		サナエタデ																				
		シロバナサクラタデ				EN																
		スイバ																				
		ソバ		#																		
		タデ																				
		ナガバギシギシ		#																		
		ハイミチヤナギ		#																		
		ヒメスイバ		#																		
ボントクタデ																						
ミチヤナギ																						
ヤブタデ																						

河川:新中川			樹木	帰化	重要種-都(2013区部)	重要種-国(4次RDB)	外来	S61	H3	H6	H10	H14	H17	H20	H23	H26	H29	R2			
目	科	種名																			
アカザ目	ヤマゴボウ科	ヨウシュヤマゴボウ		#																	
	オシロイバナ科	オシロイバナ		#																	
	ハマミズナ科	ザクロソウ																			
	スベリヒコ科		スベリヒコ																		
			マツバボタン																		
	ナデシコ科		アカバナリリハコベ		#																
			ウシオツメクサ		#																
			ウシハコベ																		
			オランダミミナグサ		#																
			コハコベ		#																
			シロバナマンテマ		#																
			ツメクサ																		
			ノミノツツリ																		
			ノミノフスマ																		
			ハコベ																		
			マンテマ		#																
			ミドリハコベ																		
			ミミナグサ																		
			ムシトリナデシコ																		
	アカザ科		アカザ		#																
			アメリカアリタソウ		#																
			アリタソウ		#																
			ウラジロアカザ		#																
			ケアリタソウ		#																
			コアカザ		#																
			ゴウシュウアリタソウ		#																
			シロザ		#																
			ハマアカザ																		
			ホコガタアカザ		#																
			ホソバアカザ																		
			ホソバハマアカザ																		
			ヒコ科		アオゲイトウ																
	アオビユ																				
イヌビユ		#																			
イノコズチ																					
ナカバツルケイトウ																					
ヒカゲイノコズチ																					
ヒナタイノコズチ																					
ホソアオゲイトウ		#																			
ホナガイヌビユ		#																			
モクレン目	クスノキ科	クスノキ				○															
		ゲッケイジュ		○																	
		タブノキ		○																	
キンポウゲ目	キンポウゲ科	キツネノボタン																			
		ケキツネノボタン																			
		センニンソウ																			
	アケビ科	タガラシ																			
		アケビ																			
		ミツバアケビ																			
ムベ																					
ツツラフジ科	アオツツラフジ																				
スイレン科	ヒツジグサ				CR																
コショウ目	ドクダミ科	ドクダミ																			
	コショウ科	フウトウカズラ																			
オトギリソウ目	ツバキ科	モッコク																			
ケシ目	ケシ科	タケニグサ																			
		ナガミヒナゲシ		#																	
	アブラナ科		アブラナ																		
			イヌカキネガラシ		#																
			イヌガラシ		#																
			イヌナズナ																		
			オオアラセイトウ																		
			オランダガラシ		#																
			カキネガラシ		#																
			カラシナ		#																
			キレハイヌガラシ		#																
			グンバイナズナ		#																
			シロガラシ		#																
			スカシタゴボウ																		
			セイヨウアブラナ		#																
			セイヨウカラシナ		#																
セイヨウワサビ		#																			
ダイコン																					

河川:新中川			樹木	帰化	重要種-都(2013区部)	重要種-国(4次RDB)	外来	S61	H3	H6	H10	H14	H17	H20	H23	H26	H29	R2			
目	科	種名																			
ケシ目	アブラナ科	タネツケバナ																			
		ナズナ																			
		ナタネダイコン		#																	
		ハマダイコン																			
		ブロッコリー		#																	
		マメゲンバイナズナ		#																	
		ミチタネツケバナ		#																	
バラ目	ベンケイソウ科	コゴメマンネングサ																			
		コモチマンネングサ																			
		タイトゴメ																			
		ツルマンネングサ		#																	
		メノマンネングサ																			
	ユキノシタ科	アジサイ		○																	
		ウツギ		○																	
		タコノアシ					NT														
	トベラ科	トベラ		○																	
	バラ科	オオシマザクラ		○																	
		オキジムシロ			#																
		オヘビイチゴ																			
		オランダイチゴ			#																
		カジイチゴ		○																	
		キンミズヒキ																			
		サクラ		○																	
		シャリンバイ		○																	
		ソメイヨシノ		○																	
		テリハノイバラ		○																	
		ナワシロイチゴ																			
		ノイバラ		○																	
		バラ		○																	
		ピラカンサ		○																	
		ピウ		○																	
		ヘビイチゴ																			
		マルバシャリンバイ		○																	
		ヤブヘビイチゴ																			
		ユキヤナギ		○																	
		ワレモコウ																			
		マメ科	アカツメクサ			#															
			アレチヌスビトハギ			#															
			イタチハギ			#															
	イヌハギ					VU	VU														
	ウマゴヤシ				#																
	エンドウ																				
	カスマグサ																				
	カラスノエンドウ																				
	クサネム					VU															
	クズ																				
	クズダマツメクサ				#																
	コマツナギ																				
	コマツプウマゴヤシ				#																
	コマツツメクサ				#																
	シナガワハギ				#																
	シロツメクサ				#																
	シロバナシナガワハギ				#																
	スズメノエンドウ																				
ダイズ																					
ツルマメ																					
ヌスビトハギ																					
ネコハギ																					
ネムノキ			○																		
ハギ			○																		
ハリエンジュ			○	#																	
フジ			○																		
ベニバナツメクサ				#																	
マルバハギ																					
マルバヤハズソウ																					
ミヤコグサ																					
ムラサキウマゴヤシ			#																		

河川: 新中川			樹木	帰化	重要種-都(2013区部)	重要種-国(4次RDB)	外来	S61	H3	H6	H10	H14	H17	H20	H23	H26	H29	R2			
目	科	種名																			
バラ目	マメ科	メドハギ																			
		モモイロシロツメクサ		#																	
		ヤハズソウ																			
		ヤブマメ																			
フウロソウ目	カタバミ科	ヤマハギ																			
		アカカタバミ																			
		イモカタバミ		#																	
		オッタチカタバミ		#																	
		カタバミ																			
		ハナカタバミ		#																	
	フウロソウ科	ムラサキカタバミ		#																	
		アメリカフウロ		#																	
	トウダイグサ科	ゲンノショウコ																			
		ヒメフウロ																			
		アカメガシワ		○																	
		エノキグサ																			
		オオニシキソウ		#																	
コニシキソウ			#																		
トウダイグサ																					
ニシキソウ	ナンキンハゼ		○	#																	
	ニシキソウ				NT																
ミカン目	ミカン科	サンショウ		○																	
	センダン科	センダン		○																	
ムクロジ目	ウルシ科	ヌルデ		○																	
		ハゼノキ		○																	
		ヤマハゼ		○																	
	ムクロジ科	フウセンカズラ			#																
ニシキギ目	ニシキギ科	オニツルウメモドキ		○																	
		ツルウメモドキ		○																	
クロウメモドキ目	ブドウ科	エビツル		○																	
		ツタ																			
		ナツツタ																			
		ノブドウ																			
		ヤブガラシ																			
アオイ目	アオイ科	アオイ																			
		アメリカキンゴジカ		#																	
		イチビ		#																	
		ウスベニアオイ		#																	
		ゼニバアオイ		#																	
		トロロアオイ		#																	
		フヨウ																			
		ホソバキンゴジカ		#																	
ムクゲ		○																			
アオイ目	アオギリ科	アオギリ		#																	
スマレ目	スマレ科	アメリカスマレサイシン		#																	
		サンシキスマレ		#																	
		スマレ																			
		タチツボスマレ																			
ウリ目	ウリ科	アレチウリ		#																	
		カボチャ																			
		カラスウリ																			
		キカラスウリ																			
		ゴキツル				VU															
		スズメウリ																			
フトモモ目	アカバナ科	アカバナユウゲショウ		#																	
		アレチマツヨイグサ		#																	
		オオマツヨイグサ		#																	
		コマツヨイグサ		#																	
		ヒルザキツキミソウ		#																	
		マツヨイグサ		#																	
		メマツヨイグサ		#																	
		オオフサモ		#																	
	アリノトウグサ科	オオフサモ		#																	
セリ目	セリ科	ウイキョウ		#																	
		オオチドメ																			
		オヤブジラミ																			
		セリ																			
		セロリ		#																	
		チドメグサ																			
		ドクゼリ				EX															
		ノチドメ																			
		マツバゼリ		#																	
		ミツバ																			
		ヤブジラミ																			

被子植物門 双子葉植物綱 合弁花植物亜綱																			
河川:新中川																			
目	科	種名	樹木	帰化	重要種-都(2013区部)	重要種-国(4次RDB)	外来	S61	H3	H6	H10	H14	H17	H20	H23	H26	H29	R2	
ツツジ目	ツツジ科	ツツジ	○																
サクラソウ目	サクラソウ科	オカトラノオ																	
		コナスビ																	
		ハマボッス																	
カキノキ目	カキノキ科	カキ	○																
モクセイ目	モクセイ科	トウネズミモチ	○	#			要注意												
		ネズミモチ																	
		レンギョウ																	
リンドウ目	リンドウ科	センブリ			EX														
		ベニバナセンブリ		#															
	キョウチクトウ科	キョウチクトウ																	
		ツルニチニチソウ																	
	ガガイモ科	イケマ																	
		ガガイモ																	
	アカネ科	アカネ																	
		カワラマツバ			EX														
		サカタイハナヤエムグラ																	
		ハクチョウゲ				EN													
ハナヤエムグラ			#																
シソ目	ヒルガオ科	ヘクソカズラ																	
		ヤエムグラ																	
アサガオ			#																
アメリカアサガオ			#																
アメリカネナシカズラ			#			要注意													
コヒルガオ																			
ネナシカズラ																			
ヒルガオ																			
ホシアサガオ			#																
マメアサガオ			#																
ムラサキ科	マルバルコウ		#																
クマツヅラ科	キュウリグサ																		
	ハナイバナ																		
シソ科	ワスレナグサ		#																
	アレチハナガサ		#																
	クサギ	○																	
	ヒメアレチハナガサ		#																
	ランタナ																		
	アオジソ																		
	イヌコウジュ																		
	イヌトウバナ																		
	オランダハッカ		#																
	キラソウ																		
シソ																			
ジュウニヒトエ																			
シロネ				VU															
ナギナタコウジュ																			
ハッカ																			
ヒメオドリコソウ		#																	
ヒメジソ																			
ホトケノザ																			
マルバハッカ		#																	
モミジバヒメオドリコソウ		#																	
ナス科	アメリカイヌホオズキ		#																
イヌホオズキ		#																	
クコ	○																		
トマト																			
ホオズキ		#																	
ミニトマト																			
ムラサキイヌホオズキ		#																	
ワルナスビ		#																	
ゴマノハグサ科	アゼナ																		
	オオイヌノフグリ		#																
	カワヂシャ				NT														
	キリ	○																	
	タチイヌノフグリ		#																
	ツタバウンラン		#																
	トキワハゼ																		
	ピロードモウズイカ		#																
	マツバウンラン		#																
	ムシクサ		#																
ムラサキサギゴケ																			

河川:新中川			樹木	帰化	重要種-都(2013区部)	重要種-国(4次RDB)	外来	S61	H3	H6	H10	H14	H17	H20	H23	H26	H29	R2		
目	科	種名																		
シソ目	ノウゼンカズラ科	ノウゼンカズラ	○	#																
	キツネノマゴ科	キツネノマゴ																		
	ハマウツボ科	ヤセウツボ		#																
オオバコ目	オオバコ科	アメリカオオバコ		#																
		オオバコ																		
		トウオオバコ		#																
		ヘラオオバコ		#																
マツムシソウ目	スイカズラ科	スイカズラ	○																	
		ニフトコ	○																	
オミナエシ科		ノジシャ		#																
				#																
キキョウ目	キキョウ科	キキョウソウ		#																
		ヒナギキョウ		#																
		ヒナキキョウソウ		#																
		ホタルブクロ																		
	キク科	アカミタンボポ		#																
		アキノゲシ																		
		アキノハハコグサ			EX	EN														
		アメリカオニアザミ		#																
		アメリカセンダングサ		#																
		アレチノギク		#																
		イガオナモミ		#																
		イヌクイモ		#																
		ウスベニチチヨグサ		#																
		ウラギク			EN	NT														
		ウラジロチチヨグサ		#																
		オオアレチノギク		#																
		オオオナモミ		#																
		オオキンケイギク		#																
		オオジシバリ																		
		オオハルシャギク		#																
		オオブタクサ		#																
		オオホウキギク		#																
		オトコヨモギ																		
		オナモミ			EX	VU														
		オニタビラコ																		
		オニノゲシ		#																
		カントウタンボポ																		
		カントウヨメナ																		
		クイモ		#																
		キツネアザミ																		
		キヌガサギク		#																
		キンケイギク		#																
		クソニンジン		#																
		コウゾリナ																		
		コオニタビラコ																		
		コセンダングサ		#																
		ゴボウ																		
		シオザキソウ		#																
		ジシバリ																		
		シロバナセンダングサ		#																
		シロバナタンボポ		#																
		セイトカアワダチソウ		#																
		セイトカチチヨグサ		#																
		セイヨウオニアザミ		#																
		セイヨウタンボポ		#																
		セイヨウノコギリソウ		#																
		センダングサ		#																
		タカサブロウ		#																
		タチチチヨグサ		#																
		ダンドボロギク		#																
		チシャ																		
		チチヨグサ																		
		チチヨグサモドキ		#																
トキンソウ																				
トゲチシャ		#																		
ニガナ																				

河川:新中川			樹木	帰化	重要種-都(2013区部)	重要種-国(4次RDB)	外来	S61	H3	H6	H10	H14	H17	H20	H23	H26	H29	R2				
目	科	種名																				
キキョウ目	キク科	ノアザミ																				
		ノゲン		#																		
		ノコンギク																				
		ノボロギク		#																		
		ハキダメギク		#																		
		ハハコグサ																				
		ハルジオン		#				要注意														
		ハルシャギク		#																		
		ヒマワリ																				
		ヒメジョオン		#					要注意													
		ヒメヒマワリ		#																		
		ヒメムカシヨモギ		#					要注意													
		ハクニチソウ		#																		
		ヒヨドリバナ																				
		ヒロハタンポポ																				
		フキ																				
		ブタクサ		#					要注意													
		ブタナ		#					要注意													
		フランスギク		#																		
		ベニバナボロギク		#																		
		ヘラバヒメジョオン																				
		ホウキギク		#																		
		ホソバナチチコグサ		#																		
		ホソバナチチコグサモドキ		#																		
		マメカミツレ		#																		
		ムギワラギク		#																		
		メナモミ																				
		ヤブタビラコ																				
		ユウガギク																				
		ヨメナ																				
ヨモギ																						
ルドベキア			#																			
単子葉植物綱																						
イバラモ目	オモダカ科	ヘラオモダカ			NT																	
	ヒルムシロ科	ヒルムシロ			VU																	
ユリ目	ユリ科	オモト																				
		ニラ																				
		ノカンゾウ																				
		ノビル																				
		ハタケニラ		#																		
		ハナニラ		#																		
		ヤブカンゾウ																				
		リュウノヒゲ																				
		ヒガンバナ科	スイセン		#																	
	タマスダレ			#																		
	ハマオモト																					
	ヤマノイモ科	ヒガンバナ																				
		オニドコロ																				
		トコロ																				
	ミズアオイ科	ナガイモ																				
ヤマノイモ																						
ホテアオイ			#				要注意															
アヤメ科		オオニワゼキショウ		#																		
		キシウブ		#				要注意														
イグサ目	イグサ科	ニワゼキショウ		#																		
		フリージア																				
		イグサ																				
ツククサ目	ツククサ科	クサイ																				
		コウガイゼキショウ																				
		コゴメイ																				
		スズメノヤリ																				
		ホソイ						NT														
ツククサ目	ツククサ科	シロバナツククサ																				
		ツククサ																				
		トキワツククサ		#																		
ノハカタカラクサ		#				要注意																

河川:新中川			樹木	帰化	重要種-都(2013区部)	重要種-国(4次RDB)	外来	S61	H3	H6	H10	H14	H17	H20	H23	H26	H29	R2			
目	科	種名																			
イネ目	イネ科	アオカモジグサ																			
		アキノエノコログサ																			
		アキメヒシバ																			
		アシボソ																			
		アズマネザサ																			
		アゼガヤ				NT															
		アメリカスズメノヒエ			#																
		アワガエリ			#																
		イチゴツナギ																			
		イヌビエ																			
		イヌムギ			#																
		ウシノケグサ																			
		ウシノシッペイ																			
		ウマノチャヒキ			#																
		エノコログサ																			
		オオアワガエリ			#				要注意												
		オオウシノケグサ																			
		オオクサキビ			#																
		オガルカヤ																			
		オギ																			
		オニウシノケグサ			#				要注意												
		オヒシバ																			
		カズノコグサ																			
		カゼクサ																			
		カナリークサヨシ			#																
		カモガヤ			#				要注意												
		カモジグサ																			
		カラスムギ			#																
		キシウスズメノヒエ			#				要注意												
		キツネガヤ																			
		キビ																			
		ギョウギシバ			#																
		キンエノコログサ																			
		クサキビ			#																
		クサヨシ																			
		ケイヌビエ																			
		コウライシバ																			
		コヌカグサ			#																
		コバンソウ																			
		コブナグサ																			
		コムギ																			
		コメヒシバ																			
		ササクサ					NT														
		シナダレスズメガヤ			#				要注意												
		シバ																			
		シマスズメノヒエ			#																
		ジュズダマ			#																
		シュロ			○																
		シラケガヤ			#																
		ススキ																			
		スズメガヤ																			
		スズメノカタビラ																			
		スズメノチャヒキ			#																
		スズメノテッポウ																			
		スズメノヒエ			#																
		スズメノヤリ																			
		セイバンモロコシ			#																
		セイヨウシバ			#																
		タイヌビエ																			
		チガヤ																			
		チカラシバ																			
		チヂミザサ																			
		ツルヨシ																			
		トダシバ																			
		ナガハグサ			#																
		ナギナタガヤ			#																
		ナルコビエ																			
		ニブイロアゼガヤ			#																
		ニワホコリ																			

河川:新中川			樹木	帰化	重要種-都(2013区部)	重要種-国(4次RDB)	外来	S61	H3	H6	H10	H14	H17	H20	H23	H26	H29	R2			
目	科	種名																			
イネ目	イネ科	ヌカキビ		#																	
		ネズミノオ																			
		ネズミムギ		#				要注意													
		ハイコヌカグサ		#																	
		ハチジョウススキ																			
		ハルガヤ		#																	
		パンバスクラス		#																	
		ヒエガエリ																			
		ヒゲナガスズメノチャヒキ		#																	
		ヒメコバンソウ		#																	
		ヒロハウシノケグサ		#																	
		ホソムギ		#					要注意												
		マコモ				NT															
		ムギクサ		#																	
		ムラサキエノコログサ																			
		ムラサキネズミノオ																			
		メヒシバ																			
メリケンカルカヤ		#					要注意														
ヤマアワ																					
ヨシ																					
サトイモ目	ウキクサ科	アオウキクサ																			
		ウキクサ																			
		ミジンコウキクサ																			
タコノキ目	ガマ科	ガマ																			
		コガマ																			
		ヒメガマ																			
カヤツリグサ目	カヤツリグサ科	アオガヤツリ																			
		アオスゲ																			
		アゼガヤツリ																			
		アゼテンツキ			NT																
		アゼナルコスゲ																			
		アメリカカヤツリグサ		#																	
		イガガヤツリ																			
		イセウキヤガラ			NT																
		イソヤマテンツキ			NT																
		ウキヤガラ			NT																
		カヤツリグサ																			
		クグガヤツリ																			
		コウキヤガラ																			
		コウボウシバ			NT																
		コウボウムギ																			
		コゴメガヤツリ																			
		サンカクイ																			
		スゲ																			
		タマガヤツリ																			
		チャガヤツリ																			
		テンツキ																			
		ナキリスゲ																			
		ナルコスゲ																			
		ヌマガヤツリ																			
		ヌマハリイ				EX															
		ハマスゲ																			
		ハリイ																			
		ヒメクグ																			
		フトイ																			
		ホタルイ																			
マツカサススキ				VU																	
マツバイ																					
ミコシガヤ																					
ミズガヤツリ																					
メリケンガヤツリ		#					要注意														
ユメノシマガヤツリ		#																			
ラン目	ラン科	ネジバナ																			

合計(種) 137 219 283 240 276 334 307 276 301 298 263

[表9] 鳥類

目	科	種名	S61	H3	H10	H14	H17	H20	H23	H26	H29	R2			
カモ	カモ	26 オカヨシガモ					1								
		28 ヒドリガモ					4			40	101	100			
		30 マガモ		1								4			
		32 カルガモ	36	15	4	15	21	13	8	37	53	42			
		35 オナガガモ		7	55	15	1	19		8					
		38 コガモ		9	10	2	10			1		4	2		
		42 ホシハジロ		15	8	8	6	10	7	31	66	14			
		46 キンクロハジロ			4	4	12	42	11	49	133	69			
		47 スズガモ										1	2		
カイツブリ	カイツブリ	62 カイツブリ		1	2	2					2				
		64 カンムリカイツブリ									2				
		74 キジバト	1	25	16	8	2	11	5	4	13	11			
カツオドリ	ウ	127 カワウ		37	98	270	6	204	138	67	30	18			
ペリカン	サギ	144 アオサギ			2	6	2			1	7				
		146 ダイサギ		1		5	2				2				
		147 チュウサギ	2												
		148 コサギ	8	11	1	3	1	2		1	1	2			
ツル	クイナ	166 クイナ	2												
		174 バン	1	1			1								
		175 オオバン		2	2	2	7	8	5	37	62	97			
アマツバメ	アマツバメ	193 ヒメアマツバメ								8					
チドリ	チドリ	203 コチドリ									1				
		204 シロチドリ					1								
		シギ	235 アオアシシギ	2											
	241 キアシシギ								1		1				
	244 イソシギ						3		1	2	2	2			
	カモメ	286 コリカモメ	62	38	430	792	17	731	54	285	413	100			
		293 ウミネコ		13		40	2				2				
		299 セグロカモメ		15	12	9	5	9	3	6	1	5			
		307 コアジサシ			1	18	2	2	2				2		
342 トビ											1				
タカ	タカ	401 ハヤブサ		1								1			
スズメ	スズメ	420 モズ		6	1	2	1	1				1			
		カラス	429 オナガ			10	3	0	17	6	5	36	6		
			435 ハシボソガラス		15	16	27	38	19	5	5	7	18		
			436 ハシブトガラス	10	19	25	73	21	43	25	43	31	29		
		シジュウカラ	445 シジュウカラ	1							5	3	9		
		ツバメ	457 ツバメ		51	19	66	13	59	16	45	32	19		
			459 コシアカツバメ				5								
			461 イワツバメ		1						6	5	30	13	
		ヒヨドリ	463 ヒヨドリ	11	47	84	73	20	73	25	18	40	63		
		ウグイス	464 ウグイス		4	1	1		1			1	2		
		メジロ	485 メジロ				6		6	5	2	12	7		
		ヨシキリ	492 オオヨシキリ		1		2					2			
		セッカ	499 セッカ		3	1									
		ムクドリ	506 ムクドリ	3	146	107	233	154	348	92	383	460	191		
		ヒタキ	521 シロハラ				1								
			525 ツグミ		60	29	9		50		54	5	3		
			540 ジョウビタキ		8	8	8	2	1				1	1	
		ヒタキ	549 イソヒヨドリ									1	1		
		スズメ	569 スズメ		962	546	863	402	527	225	999	595	194		
		セキレイ	574 ハクセキレイ	13	62	42	34	17	31	9	21	17	20		
			584 タヒバリ			1	2								
		アトリ	587 カワラヒワ		42	3	18	3	12	2	8	8	2		
		ホオジロ	610 ホオジロ		2		7		2						
			624 アオジ		20	8	8					2	2		
			628 オオジョリン		29	6	10					13	1	11	
			カワラバト(ドバト)	14	43	128	314	354	437	228	370	462	134		
		カモ	カモ	アヒル						4	2	1	1		
			種数	14	35	32	39	32	27	25	30	44	35		
			確認数	166	1713	1680	2965	1131	2678	884	2548	2657	1192		

12. 補足調査

12-1 鳥類

個体数が多いムクドリ、スズメ、ドバトの調査記録を表10に記載した。

[表10] 鳥類

目	科	重要種 基準	種名	区間	区間	区間	区間	合計	
				6月	6月	6月	6月		
スズメ	ムクドリ	506	ムクドリ	107	90	119	73	389	
	スズメ	569	スズメ	23	10	30	26	89	
ハト	ハト		カワラバト(ドバト)	51	64	55	55	225	
				種数	3	3	3	3	
				確認数	181	164	204	154	703

12-2 植物

夏 (2020年 8月13日) 気温 30 天候 晴れ

- 区間 の上一色橋付近にあるヨシ原に, 前回(29年度)では見られなかった重要種ゴキヅル(東京都 RDB 区部 類)が確認された。7月に確認されたニガカシュウは変わらず柵に巻き付くように生息していた。鹿骨橋付近でネムノキの実生が確認された。
- 区間 ではコゴメガヤツリが小穂を出していた。カヤツリグサ科の植物はこの地点では多くは確認できなかった。
- 区間 では法面に広がっていたクサギが減っていた。辰巳新橋と小岩大橋の間のヒメガマが多く生息している場所にウキクサやオオサンショウモなどの浮遊植物が多く確認された。辰巳新橋付近にあるヨシ原でシロバナサクラタデ(東京都 RDB B類)が7株確認された。
- 区間 では春江橋付近でクズが繁茂していた。草地の法面では刈り取りの後で、他の地点と違う植物はほとんど確認されなかった。ツツジの植栽がある場所にキカラスウリの開花やアオツツラフジの結実が確認された。



シロネ



キカラスウリ



セツカニワゼキショウ



アオツツラフジ



調査時に開花や結実を確認した種類を撮影し、確認された種を表11に記載した。

[表11]

河川:新中川			写真	樹木	帰化	地区 8月	地区 8月	地区 8月	地区 8月
目	科	種名							
シダ植物門 トクサ綱									
サンショウモ目	サンショウモ科	オオサンショウモ	○			○		○	
被子植物門 双子葉植物綱									
ヤナギ目	ヤナギ科	シダレヤナギ	○	○				○	
イラクサ目	ニレ科	ケヤキ	○	○			○		
		ムクノキ	○	○			○		
タデ目	クワ科	コウゾ	○	○			○		
		タデ科	オオイヌタデ	○			○		
		シロバナサクラタデ	○						
アカザ目	スベリヒユ科	ハゼラン	○				○		
	ヒユ科	ホナガイヌビユ	○					○	
バラ目	ユキノシタ科	ウツギ	○	○			○		
	マメ科	ネムノキ	○	○		○			
ムクロジ目	ウルシ科	ハゼノキ	○	○			○		
クロウメドキ目	ブドウ科	ノブドウ	○				○		
ウリ目	ウリ科	キカラスウリ	○				○		○
		ゴキヅル	○			○			
セリ目	セリ科	チドメグサ	○				○		
		マツバゼリ	○					○	
被子植物門 双子葉植物綱 合弁花植物亜綱									
シソ目	クマツヅラ科	クサギ	○						○
	ヒルガオ科	アサガオ	○					○	
キキョウ目	キク科	オオブタクサ	○						○
		ホウキギク	○			○			○
被子植物門 単子葉植物綱									
イバラモ目	トチカガミ科	オオカナダモ	○			○			
ユリ目	アヤメ科	セッカニワゼキショウ	○				○		
イネ目	イネ科	アキノエノコログサ	○			○	○	○	
		イヌビエ	○			○			
		キンエノコログサ	○			○			
		ムラサキエノコログサ	○			○			
サトイモ目	ウキクサ科	アオウキクサ	○			○		○	
		ウキクサ	○			○		○	
		ミジンコウキクサ	○			○		○	
カヤツリグサ目	カヤツリグサ科	コゴメガヤツリ	○				○	○	

### 13. 調査風景

#### 植物

	
<p>野外での識別調査</p>	<p>写真撮影</p>

#### 鳥類

	
<p>種類の同定、カウント</p>	<p>出現種の記録</p>

#### 補足調査、現場確認

	
<p>対象種のカウント、記録</p>	<p>調査範囲の確認</p>

14.ニガカシュウの確認(東京都 RDB 区部 EX)

今回の調査で東京・区部では既に絶滅したと考えられるニガカシュウの確認がされた。よってここに実際に撮影した写真を用いて、確認された個体の特徴と類似した種との判別方法を示す。

	
<p>ニガカシュウと思われる個体</p>	<p>オニドコロ</p>
<p>オニドコロと葉の形は似ているが先端が急に細くなり、尖る。葉腋に珠芽をつくる。花は雌雄異株であり雄花は白色から紫色に変わる。この個体も葉の先端が細い。</p>	<p>ニガカシュウと葉の形は似ているが先端が細く伸びることや珠芽ができないことで判別できる。花は雌雄異株であり、淡緑色の小さな花をつける。</p>
	
<p>ニガカシュウと思われる個体</p>	<p>ヤマノイモ</p>
<p>ニガカシュウの葉は円心形であり、互生する。7月から10月にかけて葉腋に表面がごつごつしている珠芽をつくる。葉柄の基部に縮れたひれがある。珠芽、ひれともに見受けられる。</p>	<p>ヤマノイモの葉は三角状披針形で基部は心形であり対生する。9月から11月にかけて葉腋に珠芽ができるが、表面が滑らかである。葉柄に縮れたひれはない。</p>